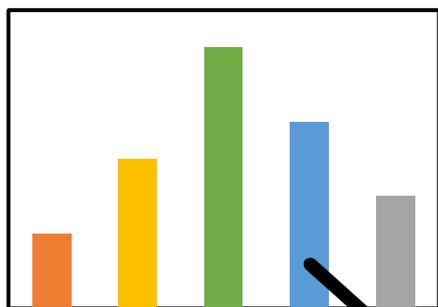


2018グラフで見る

とくしまの農林水産業



徳 島 県

目 次

I	徳島県のすがた	1
II	農 業	4
1	農業の構造	4
(1)	農業経営体	4
(2)	農業従事者数・農業就業人口・基幹的農業従事者数	5
(3)	農業経営体の状況	6
(4)	経営感覚に優れた経営体の育成	7
(5)	耕地	8
(6)	農業経営	9
2	農業生産	10
(1)	生産の概要	10
(2)	米	12
(3)	野菜	14
(4)	果樹	16
(5)	花き	17
(6)	茶	17
(7)	畜産	18
3	農産物仕向先別出荷動向	20
4	青果物販売動向	21
5	大阪中央卸売市場での県産野菜の位置	22
6	主な農林水産物の輸入動向	23
III	林業	24
1	徳島県の子な林業施設等の設置状況	24
2	林業経営体数及び森林面積	25
3	森林資源	26
4	林業生産	27
IV	水産業	28
1	海面漁業	28
2	海面漁業の生産構造	29
3	内水面漁業の生産量	30
4	全国から見た徳島の漁業	30
V	統計表	31

I 徳島県のすがた

■ 主要指標

県 域：東西約107km、南北79km	県総世帯数：305,754世帯（平成27年国勢調査）
県土面積：4,146.80km ² （H29.10.1時点）	県内総生産額：3兆837億円（平成27年度）
県総人口：755,733人（平成27年国勢調査）	うち農林水産業：605億円
男：359,790人	県民所得(分配)：2兆2,079億円（平成27年度）
女：395,943人	1人当たり県民所得：292万1千円（平成27年度）

■ 沿 革

徳島県の前身である阿波国は大化の改新（645年）と呼ばれる政治改革によって成立した。それは、吉野川地域の「粟の国」と県南の「長の国」を合わせて「阿波の国」を置いたと伝えられる。徳島は、古くから淡路（阿波路）を通じ、近畿との交流が頻繁で、平安時代の官道としてもこのルートが使われるなど、近畿の政治文化の影響を強く受けている。

明治維新後、一時期高知県に含まれたこともあったが、明治13年（1880年）にほぼ現在の徳島県が発足した。

徳島県の行政区画は平成30年4月1日現在8市15町1村である。

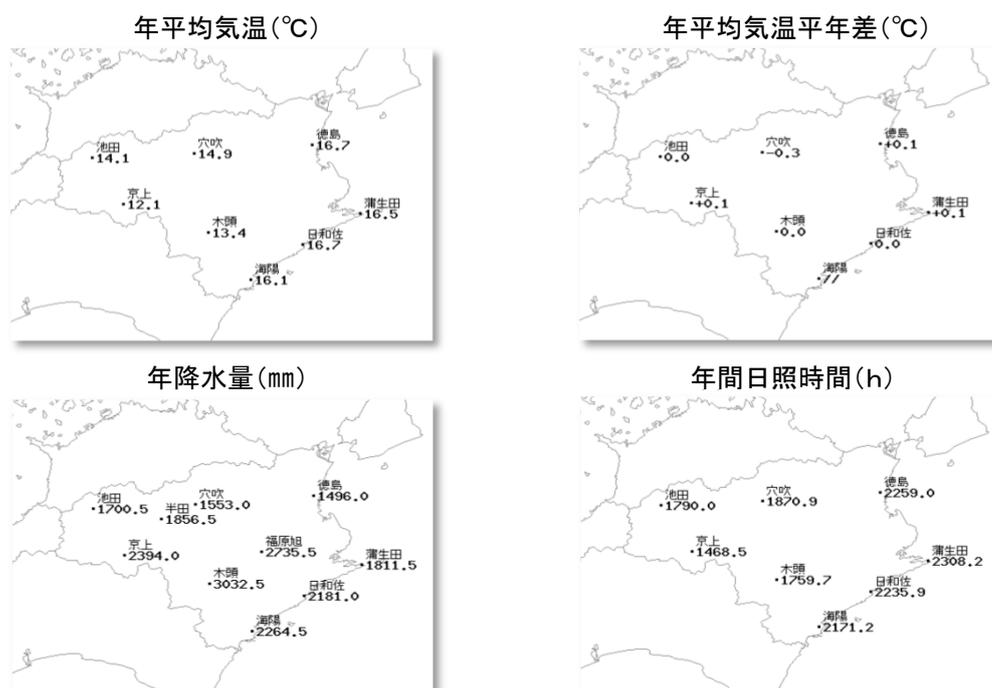
■ 地 勢

本県は、四国の東南部に位置し、山地が多く県土面積のおよそ8割を占めている。

四国第2の高山である剣山（1,955m）を中心とした四国山地が県を南北に分け、県の北辺には讃岐山脈が走り、香川県との境をなしている。この両山地の間を縫って流れる吉野川（四国三郎）は、水源を高知県に発し、三好市池田町から東流するにつれ、広くくさび型となって農業の中心地帯である徳島平野を形成している。

■ 気 象

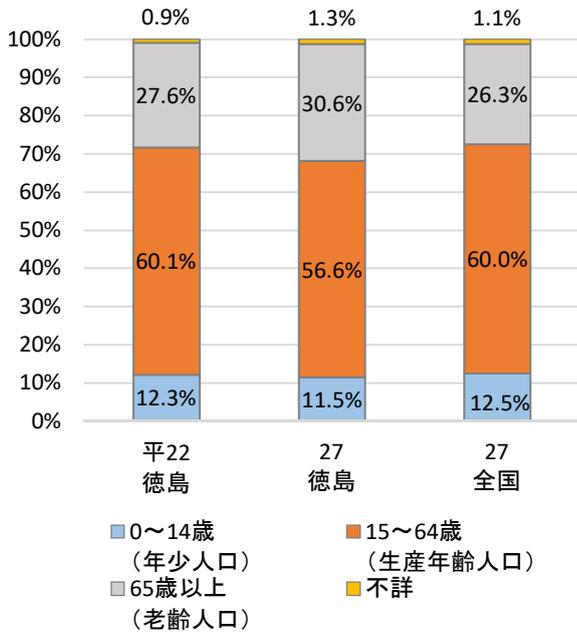
気候は温暖多雨の地域と瀬戸内海気候の一部の地域からなっており、日照時間も多い。



資料：徳島地方気象台「徳島県の年報 2017年」

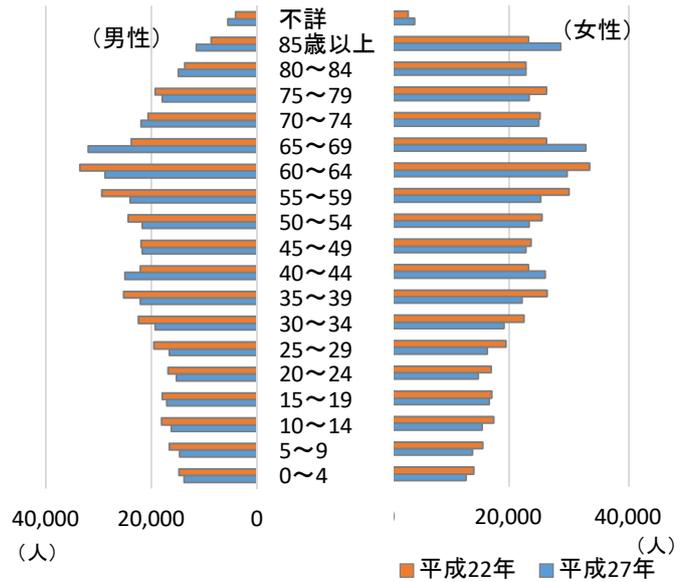
■ 人 口

人口の年齢階層別構成比



資料：総務省統計局「国勢調査」

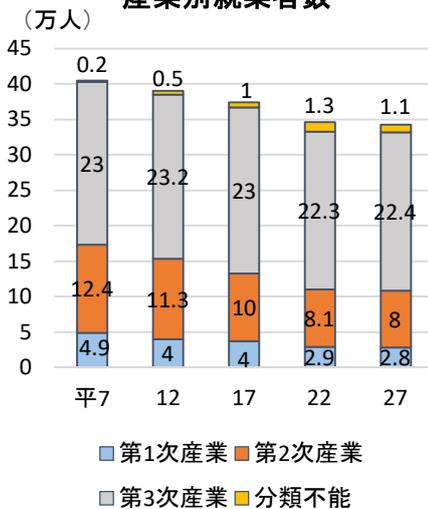
人口の構成



資料：総務省統計局「国勢調査」

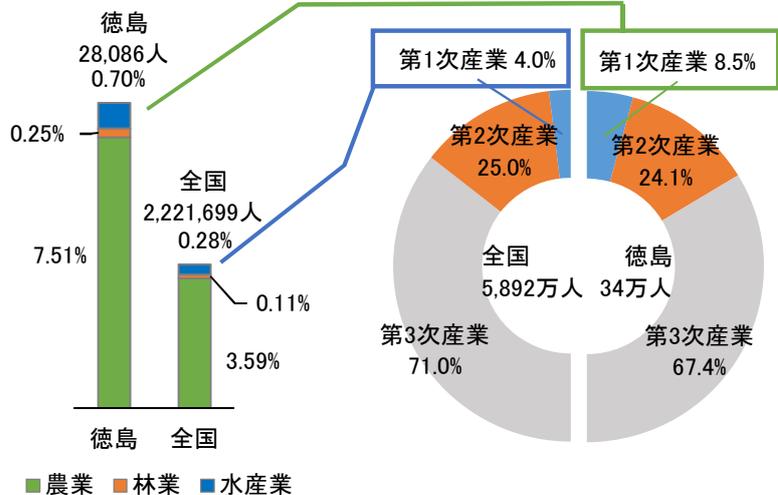
■ 就 業

産業別就業者数



資料：総務省統計局「国勢調査」

就業者の産業別構成比較(平27)



注：割合は、分母から「分類不能の産業」を除いて計算している。

資料：総務省統計局「平成27年国勢調査」

—— 農業就業人口の年齢構成比 ——

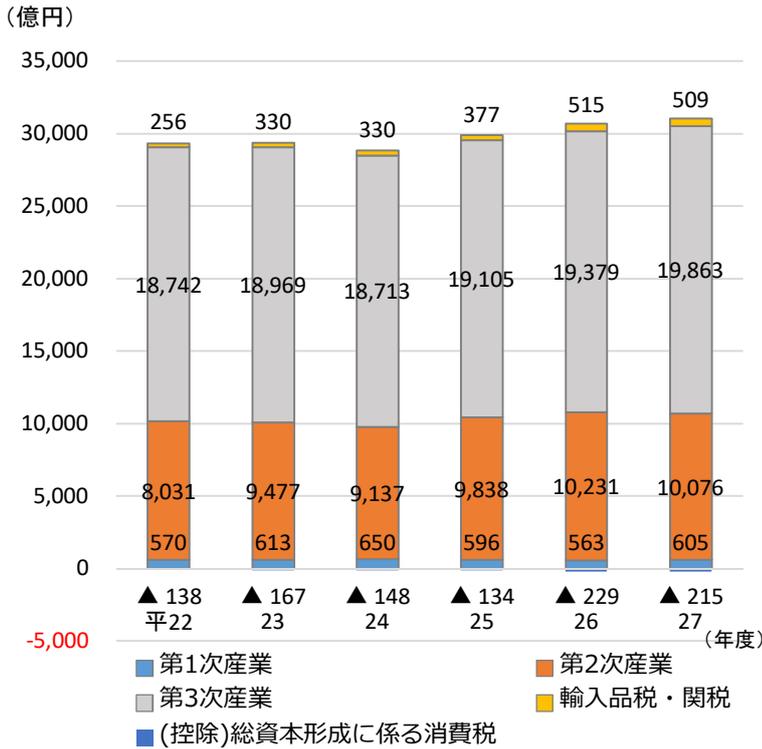
平成27年の国勢調査における本県の総人口は75万5,733人で、平成22年に比べ2万9,758人減少した。

年齢階層別の構成比をみると、65歳以上の高齢人口が30.6%を占め、全国平均を4.3ポイント上回っており、5年間で3ポイント上昇した。

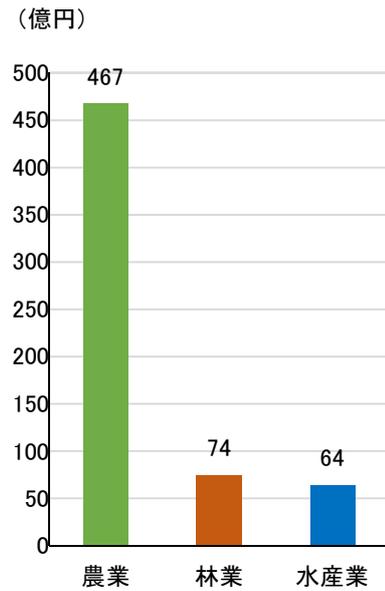
一方、産業別就業者数をみると、第1次産業は2万8,086人で、平成22年に比べ1,291人(4.4%)減少した。

■ 経 済

経済活動別総生産



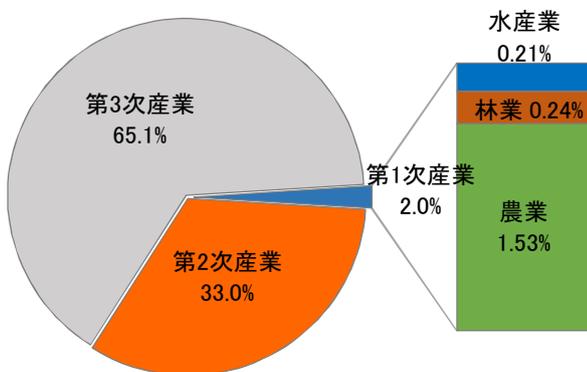
第1次産業生産額(平27年度)



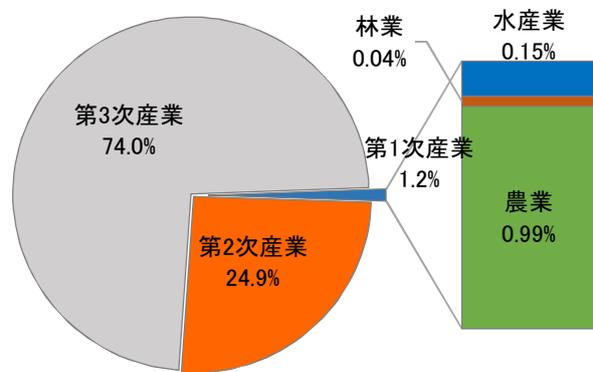
資料：徳島県「平成27年度徳島県県民経済計算」(体系基準年H23)

経済構造の全国との比較

徳島県(平27年度)
総生産額=100.0%



全国(平27年度)
総生産額=100.0%



注：輸入品に課せられる税、消費税、帰属利子等は含まれていない。

資料：内閣府「平成27年度国民経済計算」(体系基準年H23)

徳島県「平成27年度徳島県県民経済計算」(体系基準年H23)

——農林水産業のウエイトが高い徳島——

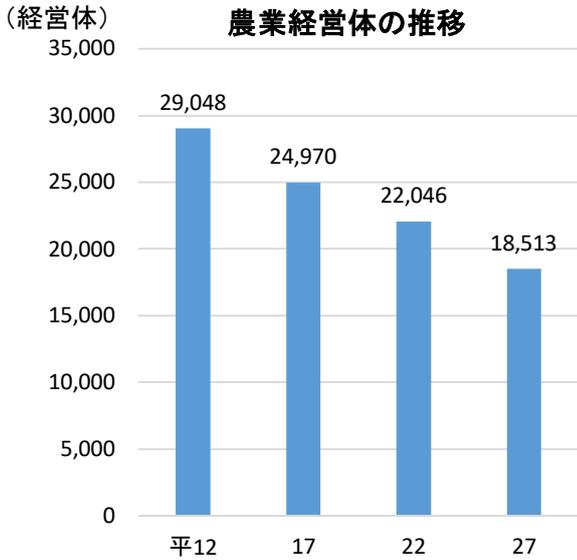
平成27年度の県内総生産は、名目3兆837億円、前年度比1.2%増、実質2兆9,955億円、前年度比0.5%増加した。

第1次産業全体では7.6%増の605億円で、農業が9.1%増の467億円、林業が5.6%増の74億円となったが、水産業は0.7%減の64億円となった。

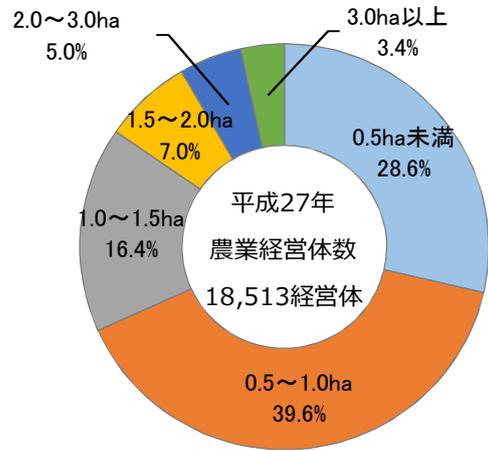
Ⅱ 農 業

1 農業の構造

(1) 農業経営体



経営耕地面積規模別経営体数割合（平27）



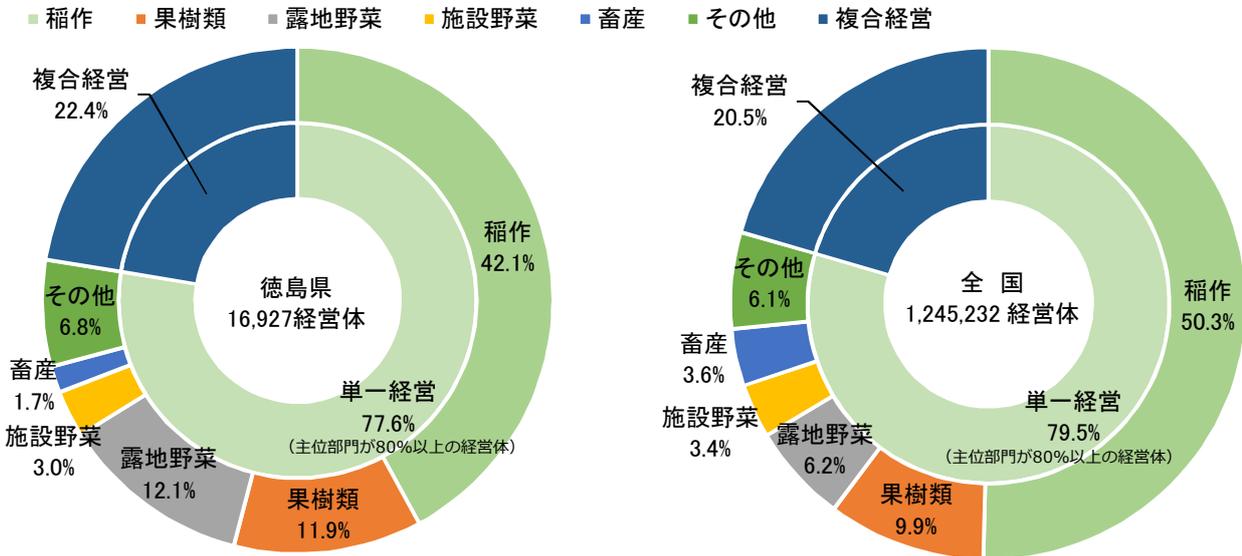
注：平成12年値は、販売農家、農家以外の農業事業体及び農業サービス事業体の合計値である。

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

資料：農林水産省「農林業センサス」

農業経営組織別経営体数割合（平27）

—販売のあった経営体—



資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

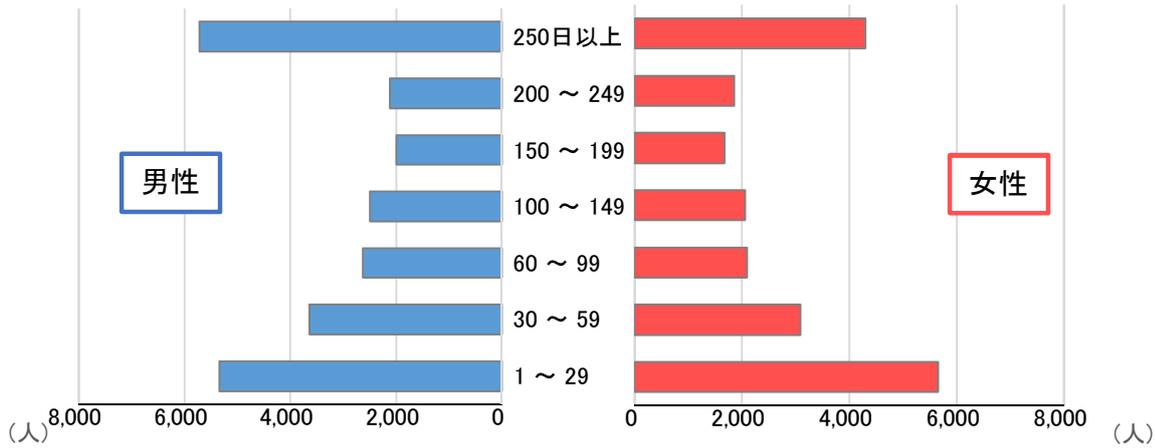
———野菜と果樹のウエイトが高い本県の農業———

2015年農林業センサスにおける本県の農業経営体数は18,513経営体となっている。

農業経営体の経営形態を農産物の販売状況からみると、本県は全国に比べ野菜と果樹のウエイトが高い特徴が出ている。これを単一経営体の部門別割合でみると、本県は野菜（露地+施設）が15.1%で全国より5.5ポイント高く、果樹も11.9%で全国より2.0ポイント高くなっている。

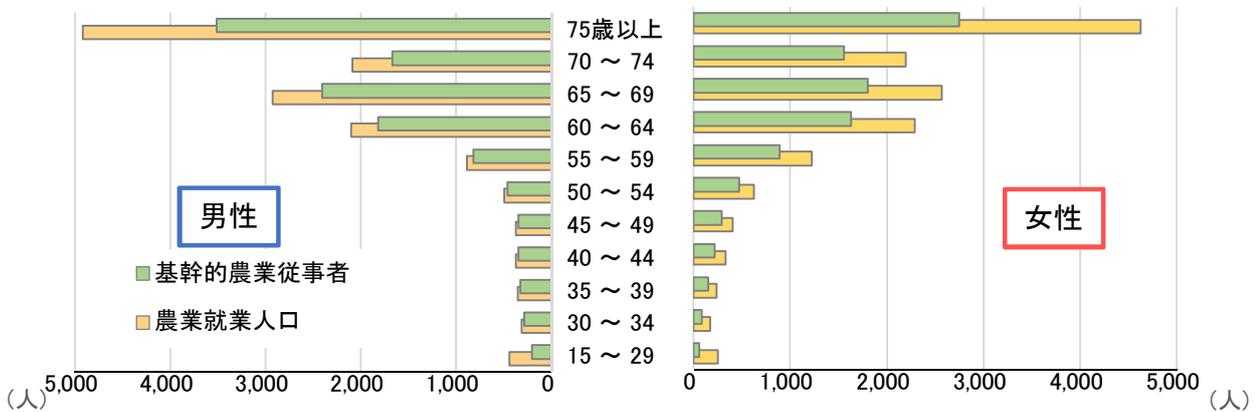
(2) 農業従事者数・農業就業人口・基幹的農業従事者数

自営農業従事日数別農業従事者数（平27）



資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

年齢階層別農業就業人口・基幹的農業従事者数（販売農家）（平27）



資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

農業就業人口の年齢構成比(平27)

区分	合計	15～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	
徳島県	男性	15,285	445	314	357	377	376	496	887	2,103	2,927	2,089	4,914
	女性	14,932	250	170	241	335	403	627	1,224	2,290	2,570	2,194	4,628
	男女計	30,217	695	484	598	712	779	1,123	2,111	4,393	5,497	4,283	9,542
	100.0%	2.3%	1.6%	2.0%	2.4%	2.6%	3.7%	7.0%	14.5%	18.2%	14.2%	31.6%	
全国	男性	1,087,617	41,695	21,289	25,353	27,319	30,011	42,455	64,834	135,377	183,902	161,846	353,536
	女性	1,009,045	22,019	12,757	17,909	23,603	29,396	46,304	80,725	144,941	162,871	158,934	309,586
	男女計	2,096,662	63,714	34,046	43,262	50,922	59,407	88,759	145,559	280,318	346,773	320,780	663,122
	100.0%	3.0%	1.6%	2.1%	2.4%	2.8%	4.2%	6.9%	13.4%	16.5%	15.3%	31.6%	

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

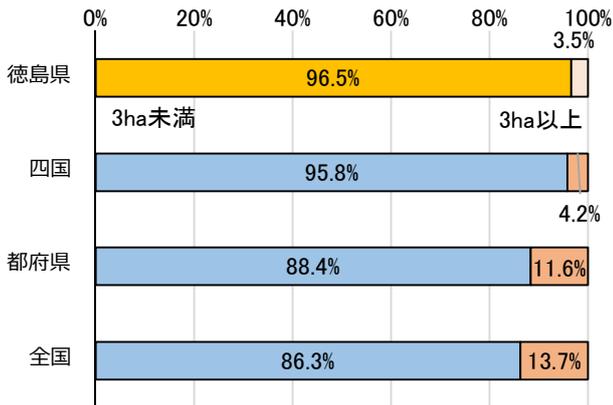
———65歳以上の農業就業人口は全国より0.4ポイント高い———

2015年農林業センサスによると、本県の農業従事者（過去1年間に自営農業に1日以上従事した者）は4万4,659人であった。

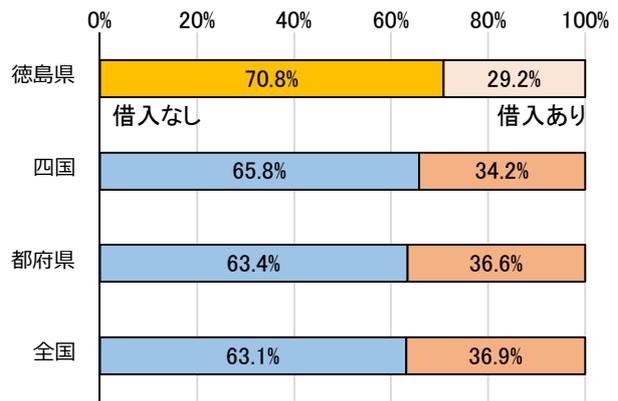
また、本県の農業就業人口（自営農業に主として従事した者）は3万217人であり、そのうち、65歳以上が1万9,322人と全体の63.9%を占めている。男女別でみると女性の割合が49.4%となっている。

(3) 農業経営体の状況（平成27年2月1日現在）

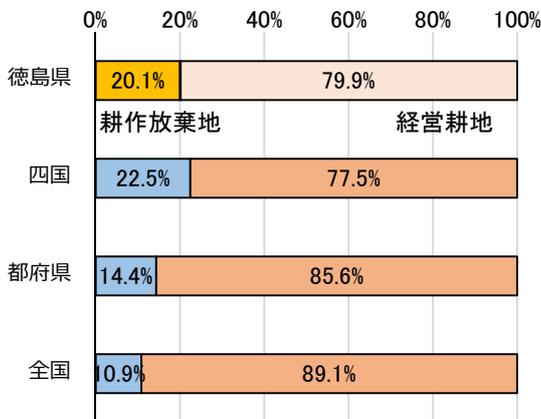
経営耕地面積規模別経営体数の割合



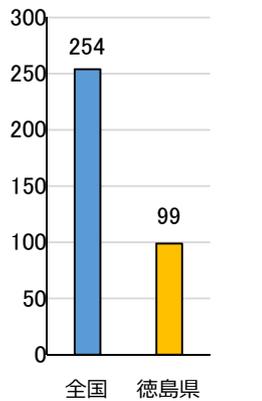
借入耕地のある経営体数の割合



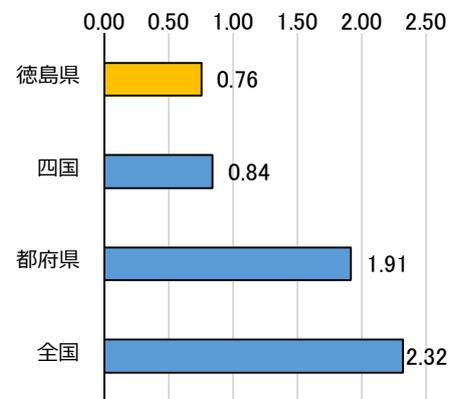
耕作放棄地率



1経営体当たり経営耕地面積 (平27)



1経営体当たり借入耕地面積 (ha)



経営耕地面積規模別経営体数のまとめ表

区分	単位	徳島県	四国	都府県	全国
(A) 農業経営体	経営体	18,513	82,156	1,336,552	1,377,266
(B) 家族経営体	"	18,272	80,934	1,306,089	1,344,287
(C) 経営耕地のある経営体	"	18,350	81,452	1,321,557	1,361,177
(D) 経営耕地3ha以上の経営体	"	634	3,406	153,249	186,551
(E) 借入耕地のある経営体	"	5,355	27,848	483,318	502,236
(F) 経営耕地面積（農業経営体）	ha	18,194	85,912	2,400,993	3,451,444
(G) 借入耕地面積（農業経営体）	"	4,044	23,429	925,551	1,164,135
(H) 耕作放棄地面積（総農家+土地持ち非農家）	"	4,577	24,897	404,411	423,064
経営耕地3ha以上の経営体数割合 D/C	%	3.5%	4.2%	11.6%	13.7%
借入耕地のある経営体の割合 E/C	"	29.2%	34.2%	36.6%	36.9%
1経営体当たり経営耕地面積 F/C	ha	0.99	1.05	1.82	2.54
1経営体当たり借入耕地面積 G/E	ha	0.76	0.84	1.91	2.32

注：耕作放棄地面積は総農家及び土地持ち非農家（農家以外で耕地及び耕作放棄地を5a以上所有している世帯）の耕作放棄地を含む。

$$\text{耕作放棄地率 (\%)} = \frac{\text{耕作放棄地面積}}{\text{農業経営体の経営耕地面積} + \text{耕作放棄地面積}} \times 100$$

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

(4) 経営感覚に優れた経営体の育成

ア 認定農業者の数（平成29年3月末現在）

区分	認定農業者	うち法人
徳島県	1,986	166
中国四国	19,541	2,691
全国	242,304	22,182

認定農業者制度とは、「農業経営基盤強化促進法」に基づき適用されるもので、経営改善に意欲ある農業者が農業経営の改善計画を作成し、その計画を市町村の基本構想に照らして認定する制度であり、次のような支援措置が設けられている。

- ・ 農業委員会等による農地利用集積の支援
- ・ 税制上の特例
- ・ 制度資金の融資配慮
- ・ 農業者年金の保険料の助成
- ・ 経営相談、研修等の実施等

資料：認定農業の認定状況（農林水産省経営局調べ）

イ 農業経営体の法人化状況（平成27年2月1日現在）

区分	農事組合法人	株式会社 (特例有限会社を含む)	合名・ 合資会社	合同会社	各種団体	その他 法人	合計
徳島県	44	188	2	5	42	9	290
中国四国	1,062	1,703	13	43	525	135	3,481
全国	6,199	16,094	150	329	3,438	891	27,101

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

ウ 農業生産関連事業を行っている経営体数（平成27年2月1日現在）

区分	農産物の加工	消費者に直接販売	貸農園・ 体験農園等	観光農園	農家民宿	農家レストラン	海外への輸出	その他	農業生産関連事業を行っている実経営体数
徳島県	242	2,606	25	33	18	12	4	24	2,744
中国四国	2,979	38,107	275	563	139	155	50	209	39,550
全国	25,068	236,655	3,723	6,597	1,750	1,304	576	1,836	251,073

注：事業種別は重複するため合計と実経営体数は一致しない。

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

————多様な担い手づくりの推進————

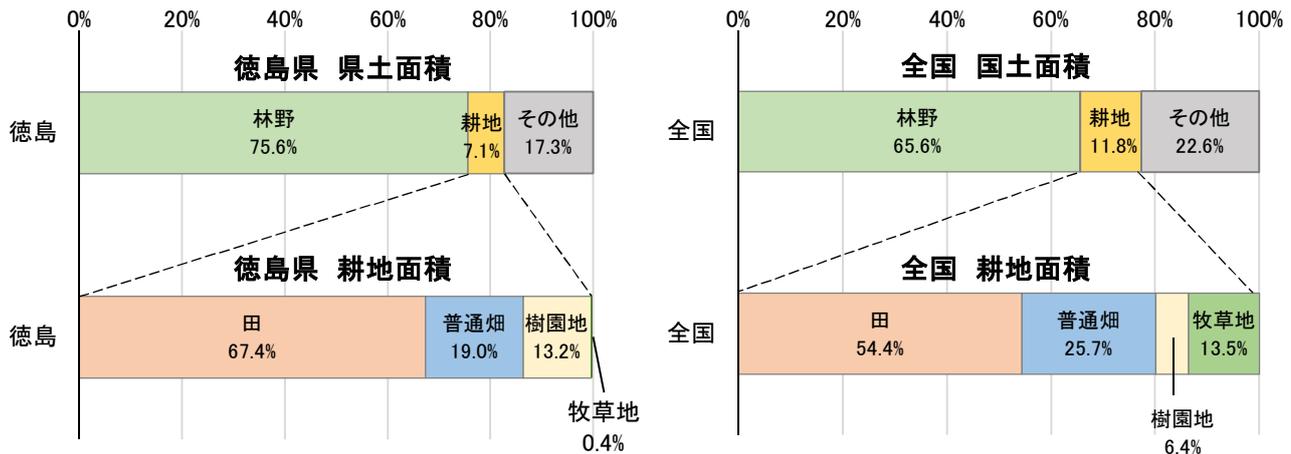
認定農業者や農業法人などの経営感覚に優れた意欲ある担い手や集落営農組織を育成するため、経営情報の提供、技術・経営指導、融資等の支援を行っている。また、農村地域を支える女性やこれからの本県農業の担い手としての活躍が期待されている青年農業者や新規就農者の育成など、農業農村の多様な担い手の育成を推進している。

平成29年3月末現在の認定農業者数は1,986経営体であり、平成24年3月末からの5年間で460経営体減少した。

認定農業者のうち法人は166法人で、平成24年3月末からの5年間で24法人増加した。

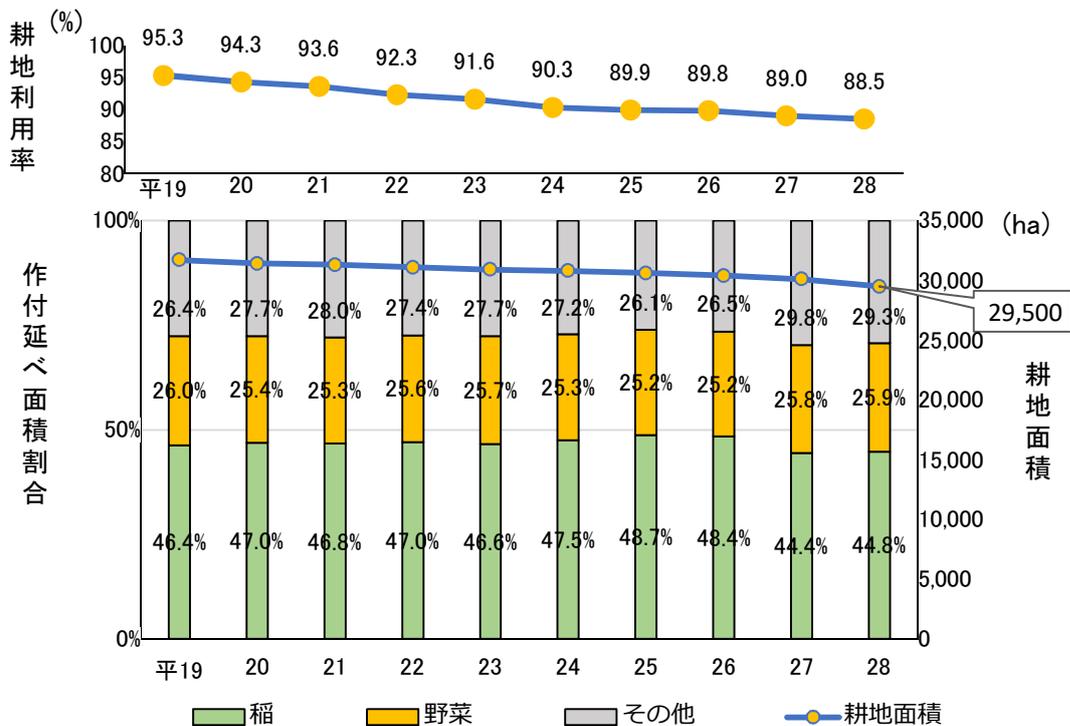
(5) 耕地

土地利用の割合(平29)



資料：面積は、国土地理院「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」
 林野面積は、農林水産省「2015年農林業センサス」
 耕地面積は、農林水産省「作物統計調査」(平29)

耕地面積及び耕地利用率



資料：農林水産省「作物統計調査」

環境に調和した農業生産基盤の整備

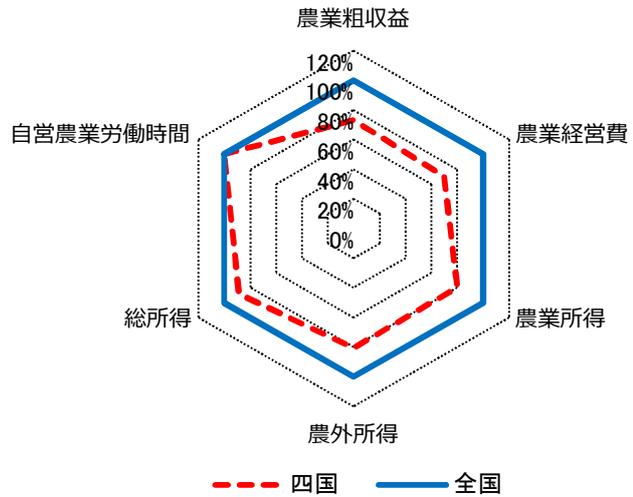
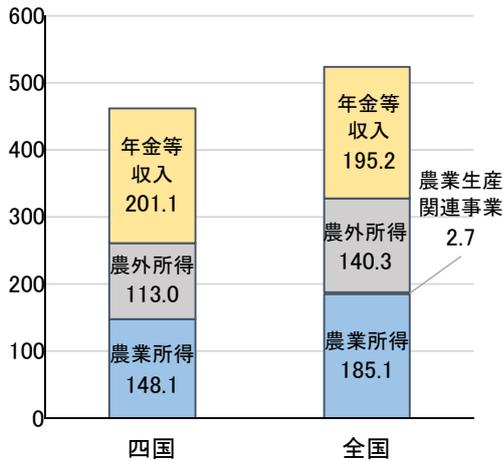
農業の生産性向上や野菜、麦、大豆など多様な作物の栽培が可能となるよう、良好な営農条件を備えた農地、農業用水を確保するため、環境に調和した、ほ場整備、用排水路、農道等の生産基盤を整備するほか、自然災害対策として、農地や農業施設の保全や機能回復等についても対策を図っている。

平成28年「作物統計調査」における耕地面積は2万9,500haで、前年に比べ600ha減少した。また、耕地利用率は88.5%であり、温暖な気候と恵まれた土地条件等を活かして、冬野菜を中心とする園芸産地が形成されるなど、土地が有効活用されている。

(6) 農業経営

農業所得及び総所得(平28)
(販売農家1経営体当たり)

(万円)



農業経営の指標(平28)(個別経営・販売農家1経営体当たり)

項目		単位	四国	全国	全国比(%)													
農	業	粗	収	益	千円	4,336	5,934	73.1%										
農	業	経	営	費	千円	2,855	4,083	69.9%										
農	業	所	得		千円	1,481	1,851	80.0%										
農	業	生	産	関	連	事	業	及	び	農	外	所	得	千円	1,130	1,409	80.2%	
年	金	等	の	収	入	千円	2,011	1,952	103.0%									
総	所	得			千円	4,622	5,212	88.7%										
租	税	公	課	諸	負	担	千円	589	711	82.8%								
可	処	分	所	得	千円	4,033	4,501	89.6%										
農	業	依	存	度	%	56.7	56.8	*0.1%										
農	業	所	得	率	%	34.2	31.2	*3.0%										
付	加	価	値	額	千円	1,681	2,180	77.1%										
農	業	固	定	資	産	額	(土	地	を	除	く)	千円	3,516	3,686	95.4%	
自	営	農	業	労	働	時	間	時間	1,945	1,946	99.9%							
経	営	耕	地	面	積	a	139.1	273.6	50.8%									
集	約	度	10 a	当	た	り	自	営	農	業	労	働	時	間	時間	140	71	197.2%
		10 a	当	た	り	農	業	固	定	資	産	額	千円	253	135	187.4%		
収	益	性	家	族	農	業	労	働	1	時	間	当	た	り	円	851	1,084	78.5%
		農	業	固	定	資	産	千	円	当	た	り	円	421	502	83.9%		
生	産	性	経	営	耕	地	面	積	10	a	当	た	り	千円	121	80	151.3%	
		自	営	農	業	労	働	1	時	間	当	た	り	円	864	1,120	77.1%	
		農	業	固	定	資	産	千	円	当	た	り	円	478	591	80.9%		

資料：農林水産省「農業経営統計調査」(平28)

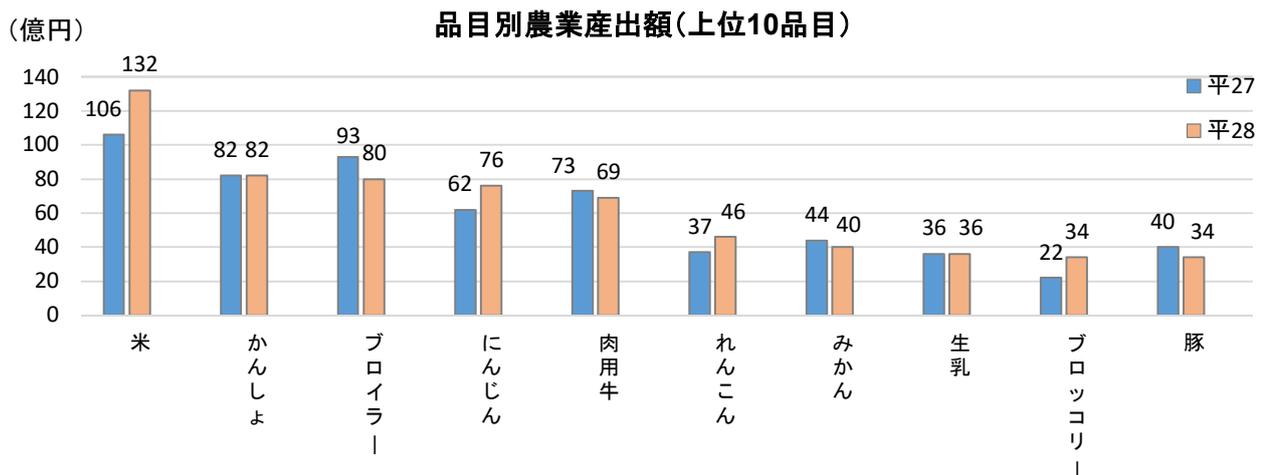
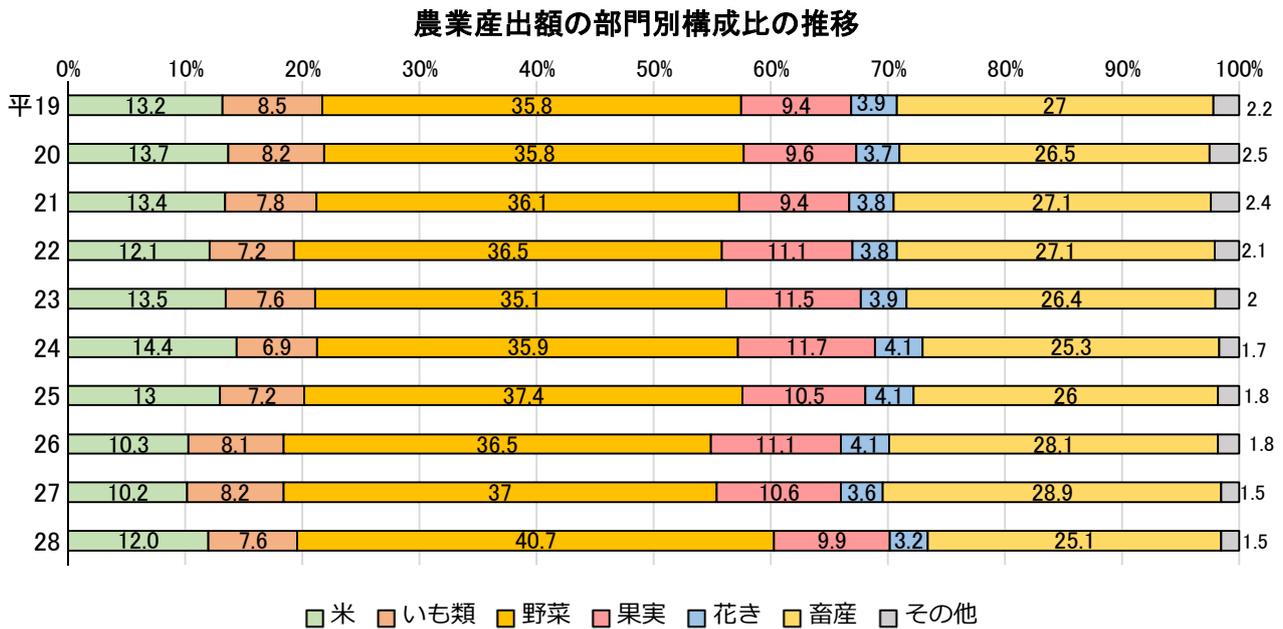
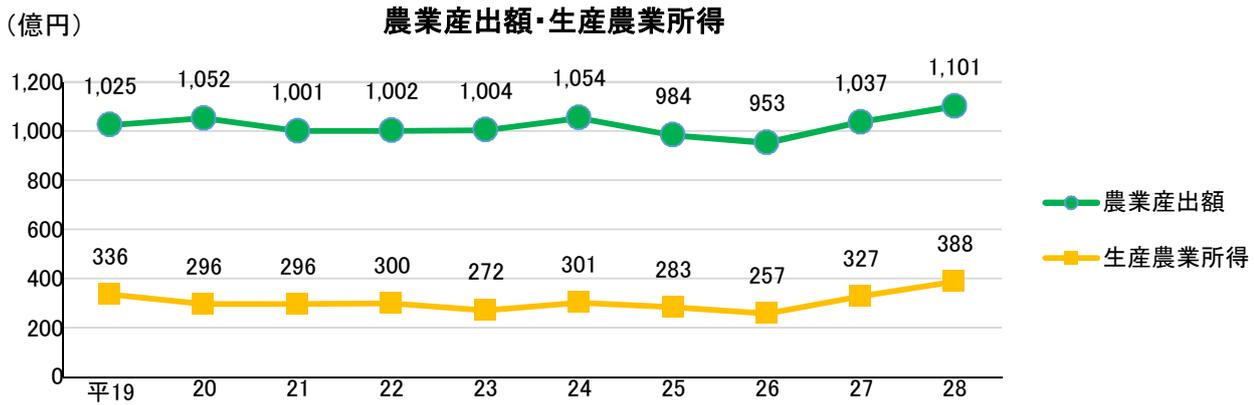
*はポイント差

平成28年の四国における販売農家1経営体当たりの農業所得は148万1,000円となった。

また、農業所得以外（農業生産関連事業及び農外所得、年金等の収入）の所得を含めた総所得は462万2,000円となった。

農業純生産（農業生産によって新たに生み出された付加価値額）を経営耕地面積10a当たりで見ると、約12万円で全国平均の約1.51倍となっている。

イ 農業産出額・生産農業所得



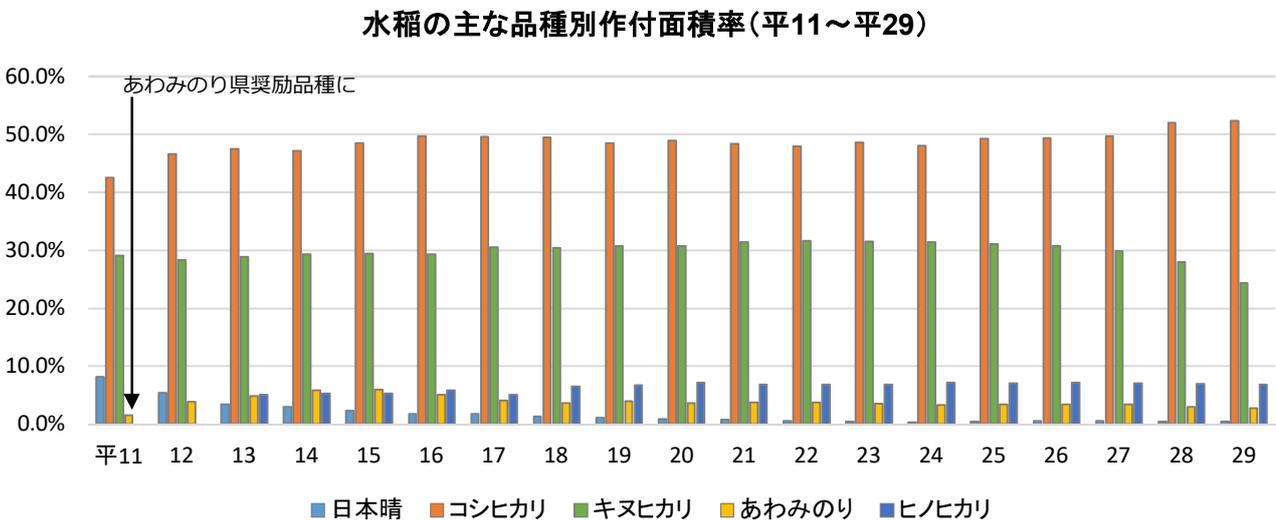
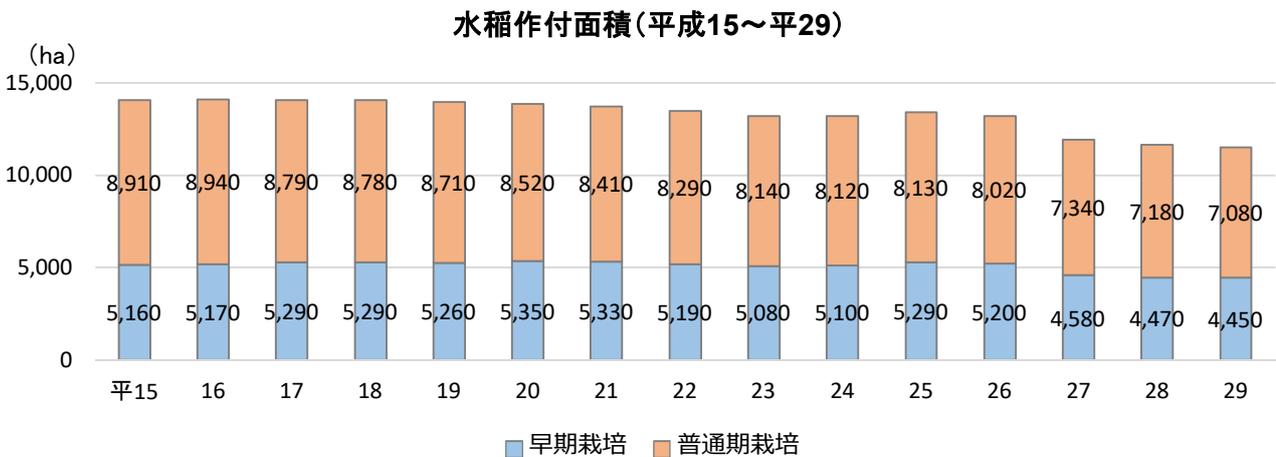
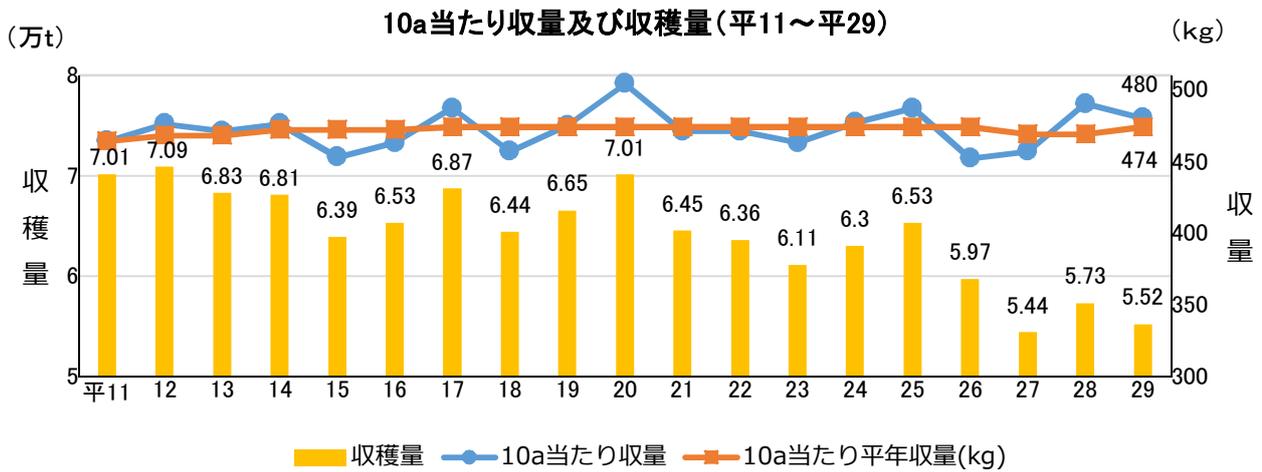
資料：農林水産省「生産農業所得統計」(H28)

徳島県における平成28年の農業産出額は、米、にんじん、れんこん、ブロッコリー等の増加により、平成15年以来、13年ぶりに1,100億円を回復した。

部門別では、野菜が40.7%を占め最も高く、次いで畜産25.1%、米12.0%、果実9.9%の順となっている。

品目別では、米、かんしょ、ブロイラー、にんじん、肉用牛、の順となっており、上位5品目で全体の約4割を占めている。

(2) 米



————10 a 当たり収量は、480 k g————

平成29年産水稲の作付面積は1万1,500haで、前年に比べ200ha減少した。

10a当たり収量は480kgで、作況指数は101となり、収穫量は5万5,200tとなった。

品種別の作付状況は、消費者の良食味米指向などから全体の5割がコシヒカリ、2割がキヌヒカリとなっている。

平成28年度経営所得安定対策の取組状況

項 目	実 績
経営所得安定対策交付件数	7,530件
経営所得安定対策交付額	15.8億円
①米の直接支払交付件数	4,701件
米の直接支払交付額	1.8億円
米の直接支払交付面積（控除面積含む）	2,394ha(2,885ha)
②水田活用の直接支払交付件数	6,004件
水田活用の直接支払交付額	13.7億円
水田活用の直接支払交付面積	4,183ha
③畑作物の直接支払交付件数	59件
畑作物の直接支払交付額	0.3億円

平成28年度経営所得安定対策における助成実績の内訳

作 物 名	助成対象面積 (ha)
麦	123
大豆	28
そば	10
飼料作物	239
加工用米	36
WCS用稲	203
米粉用米	15
飼料用米	845
その他(野菜・果樹・地力増進作物等)	2,491
合 計	3,990

———需要に応じた米づくりの推進———

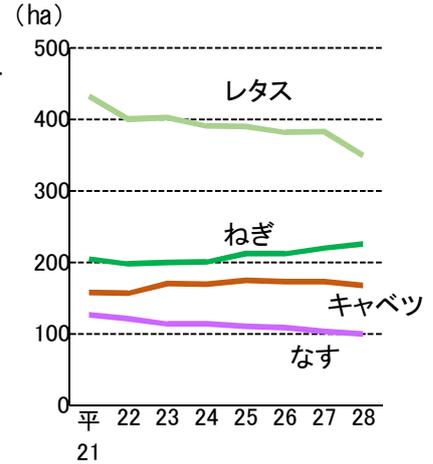
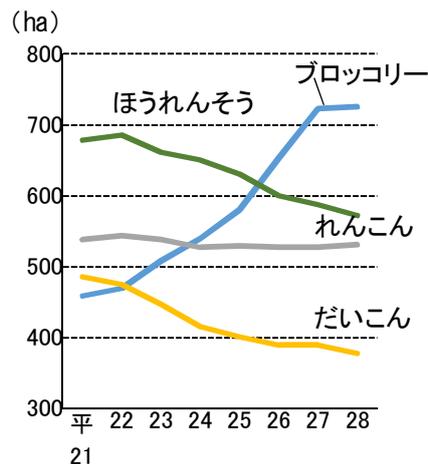
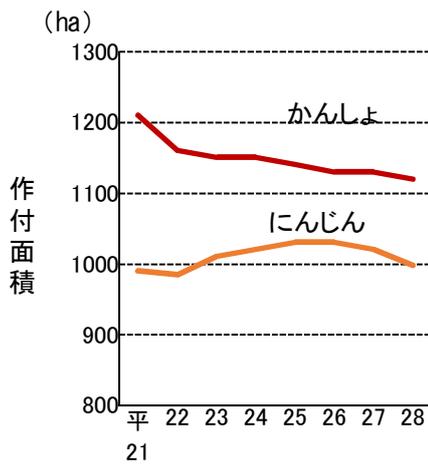
徳島県における平成28年度の経営所得安定対策の交付額は約15.8億円となった。

水田農業の振興方針をとりまとめた「徳島県水田フル活用ビジョン」に基づき、需要に応じた米の生産を推進し、飼料用米、米粉用米、WCS用稲等の「新規需要米」の作付け面積は約1,076haとなった。

また、各県で助成内容が設定できる「産地交付金」を活用し、地域が産地化を進める野菜等の作付拡大に対する助成を行い、本県園芸品目の産地づくりが継続されるよう措置を行った。

(3) 野菜

主要野菜の作付面積 (ha)



資料：農林水産省「作物統計調査」

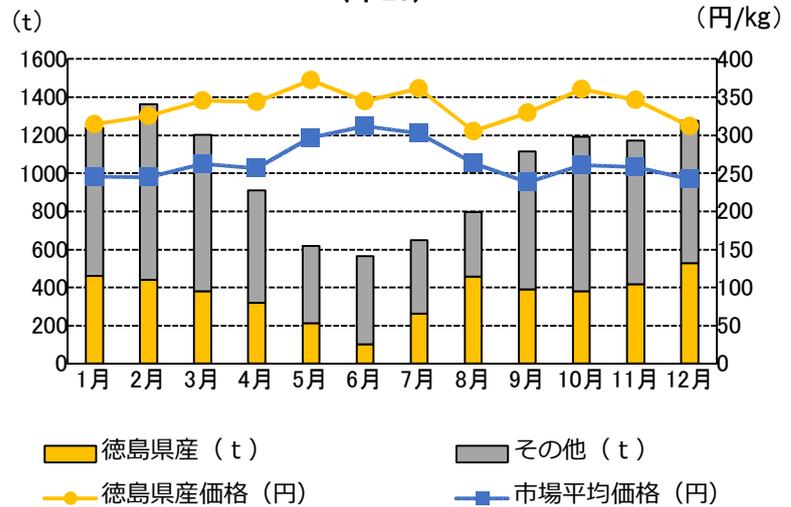
かんしょ(さつまいも)の作付面積及び収穫量

収穫量の全国上位都道府県(平28)

順位	都道府県	作付面積 (ha)	収穫量 (t)
—	全国	36,000	860,700
1	鹿児島	12,000	322,800
2	茨城	6,720	172,000
3	千葉	4,190	103,500
4	宮崎	3,590	92,300
5	徳島	1,120	28,600
6	熊本	1,020	22,700
7	静岡	625	11,000

資料：農林水産省「作物統計調査」

大阪中央卸売市場における月別取扱量及び価格 (平28)



かんしょの収穫量は2万8,600 tで、全国第5位である。

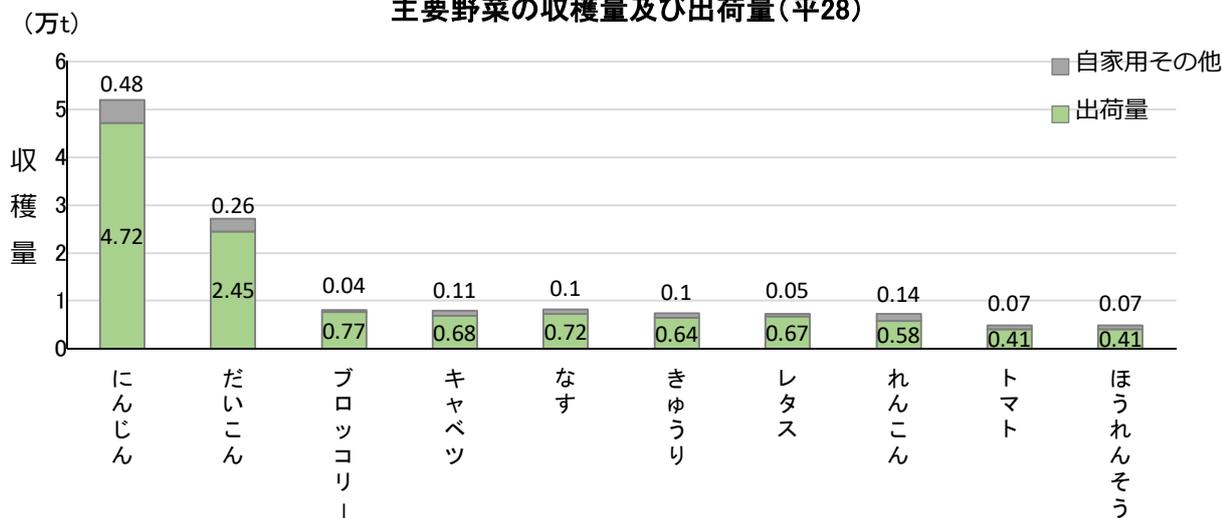
かんしょの5割以上はでん粉や焼酎用等に向けられるが、徳島県産は「なると金時」として市場に出荷され京阪神市場で高いシェアがある。大阪中央卸売市場では、食味の良さが評価され市場平均価格に比べ本県産の価格は約3割高となっており、取扱量も全体の約1/3を占め、第1位となっている。

情報の受発信機能の強化を目指す

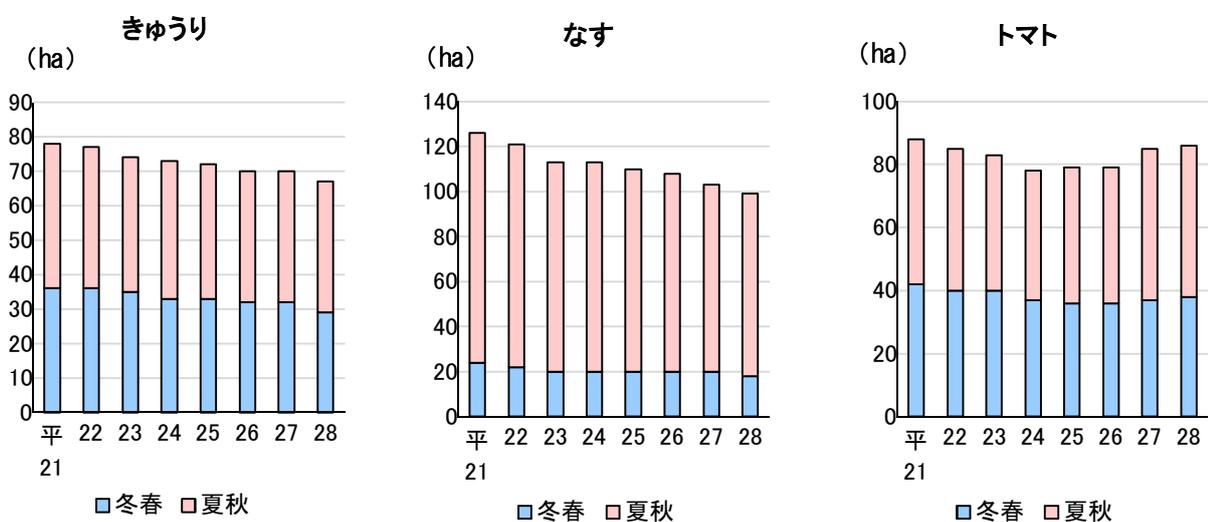
マーケットイン型の産地づくりをめざして、平成28年に「地域商社 阿波ふうど」を設立するとともに、首都圏での情報発信を推進するため、平成29年度には東京（渋谷）に「TurnTable」を開設した。

さらには、「新鮮なっ！とくしま号」につづく2台目のPR車両として、調理機能や機動力を備えた「でり・ばりキッチン阿波ふうど号」の導入や、消費者ニーズの把握を行い、徳島県の農林水産物の認知度向上に向けた、体制の整備とツールの充実に努めた。

主要野菜の収穫量及び出荷量(平28)



主要野菜作付面積と季節区分割合



区分	きゅうり			なす			トマト		
	作付面積	季節区分		作付面積	季節区分		作付面積	季節区分	
		冬春	夏秋		冬春	夏秋		冬春	夏秋
平21	78	36	42	126	24	102	87	42	46
22	77	36	41	121	22	99	86	40	45
23	74	35	39	113	20	93	83	40	43
24	73	33	40	113	20	93	78	37	41
25	72	33	39	110	20	90	79	36	43
26	70	32	38	108	20	88	79	36	43
27	70	32	38	103	20	83	85	37	48
28	67	29	38	99	18	81	86	38	48

資料：農林水産省「野菜生産出荷統計」

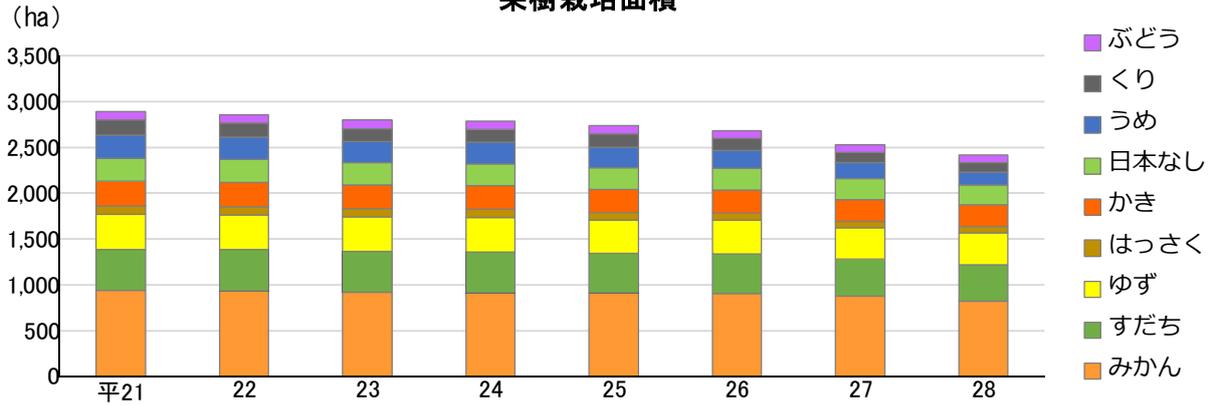
「進化するとくしまブランド戦略」の推進

「東京オリンピック・パラリンピック」を、県産品のブランド化と販売拡大の絶好の機会と捉え、その経済効果を徳島県に確実に波及させるため、産地の抱える課題の解決に取り組むとともに、4つのターゲット市場（関西、首都圏、県内、海外）ごとに、市場ニーズに合った効果的な施策を展開する。

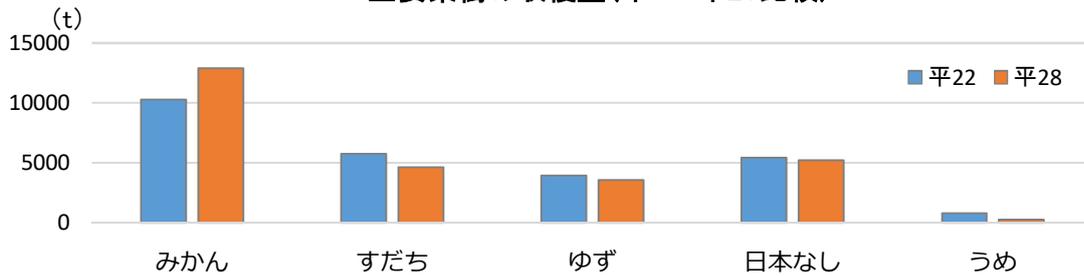
本県ならではの「強みと機能」をフルに活用し、生産から流通、販売に至るまで、総合的なサポートを行うことで、県産品のブランド化による、「もうかる農林水産業」の実現を図る。

(4) 果樹

果樹栽培面積



主要果樹の収穫量(平22・平28比較)



資料：農林水産省「果樹生産出荷統計」

すだち・ゆず・かきは「特産果樹生産動態等調査」(もうかるブランド推進課調べ)

徳島県の主要果樹栽培分布図

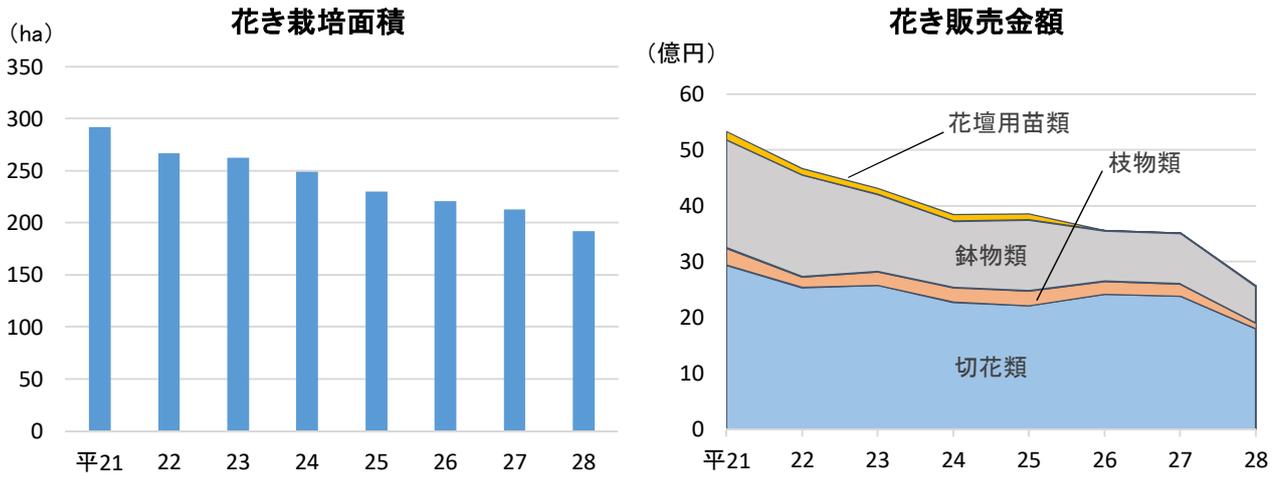


——ブランド果実の生産拡大を推進——

本県は、平成23年に策定した「徳島県果樹農業振興計画書」に基づいて、恵まれた自然環境のもと、すだちに代表されるブランド品目等の高品質な果実の生産振興を図っているが、近年は高齢化等により生産量が減少傾向にある。

平成28年産の果樹の栽培面積は2,708haで、種類別面積割合は、みかん30.5%、その他かんきつが32.5%で約6割を占め、主要果樹のかき8.6%、日本なし8.0%、うめ5.2%を加えると全果樹の8割以上となっている。

(5) 花き

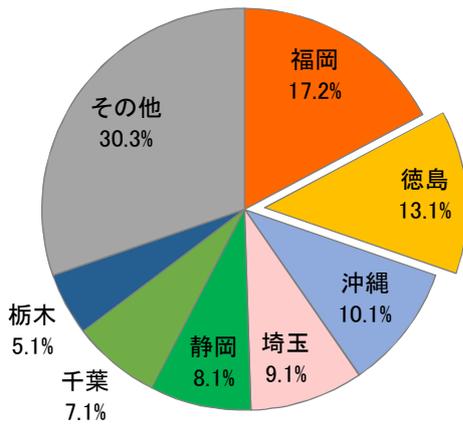


資料：徳島県「徳島の花」「徳島の園芸」

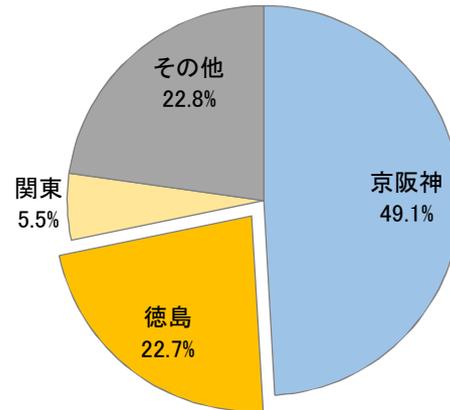
平成28年花き栽培面積は192haで、前年に比べ21ha減少した。類別にみると、切花類は90ha、枝物類は86ha、鉢物類は16ha、花壇用苗物類は0.2haで、減少傾向であった。

——洋ラン類の切花は全国で第2位の出荷量——

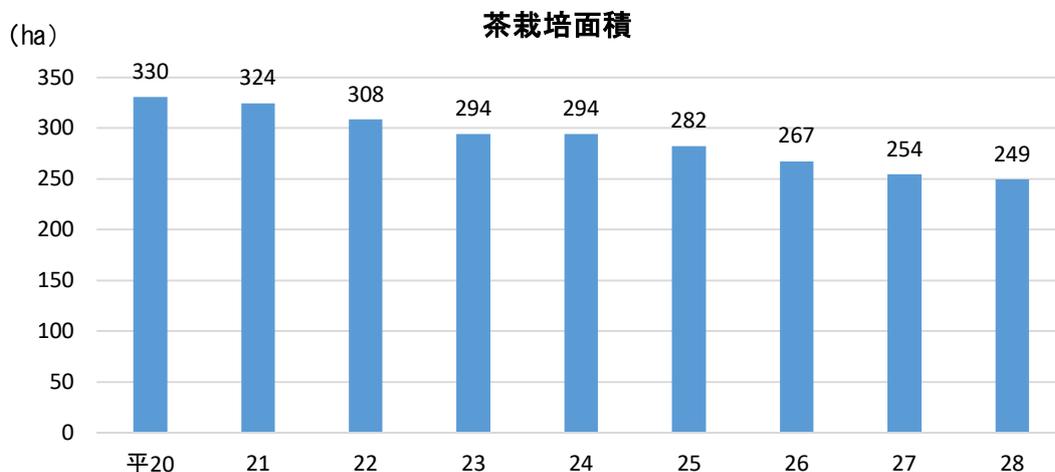
洋ラン(切り花)都道府県別出荷量割合(平28)



県産洋ラン(切り花)出荷先の地域別割合(平28)



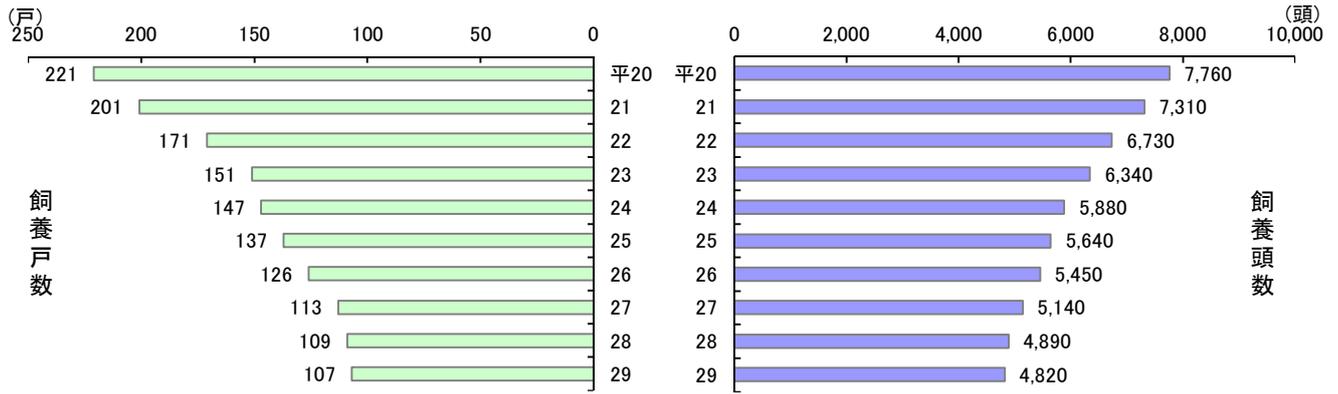
(6) 茶



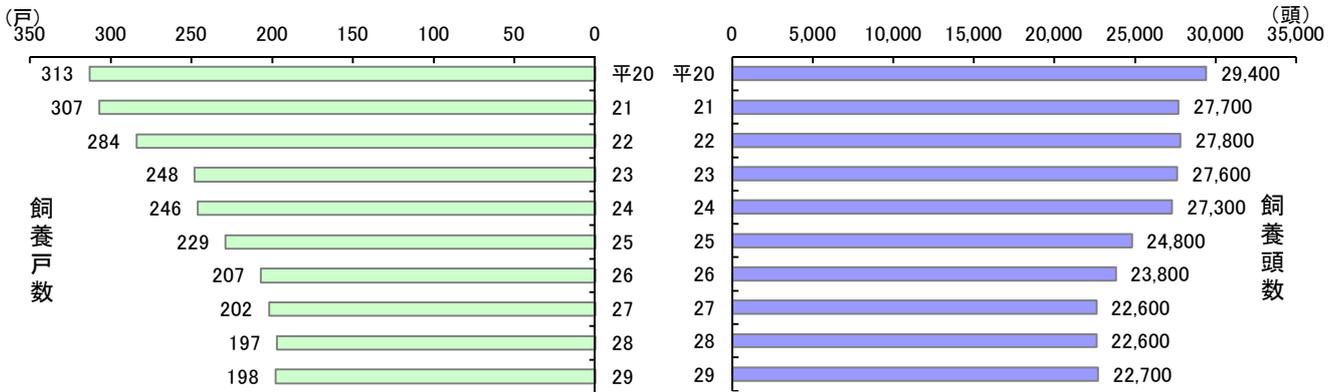
資料：農林水産省「作物統計調査」

(7) 畜産

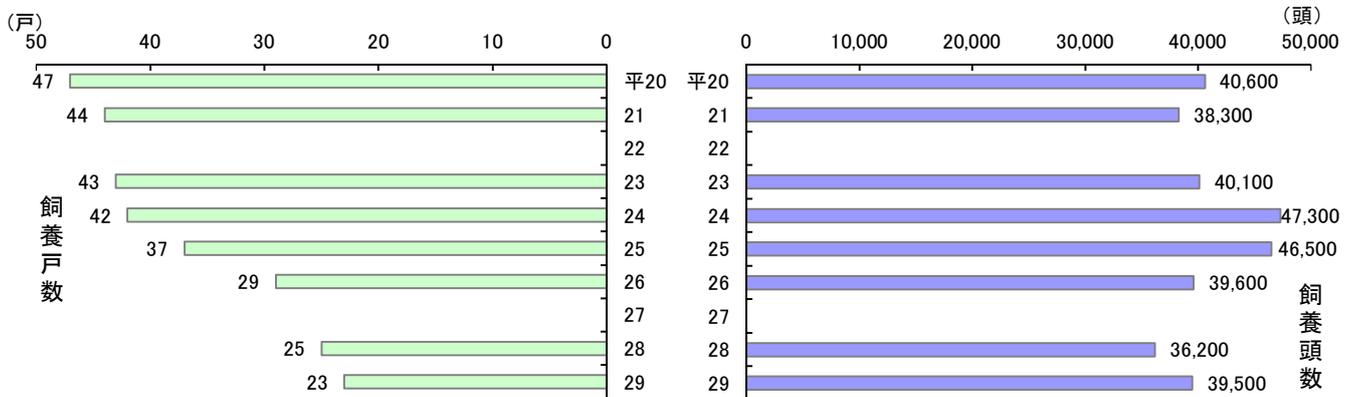
乳用牛の飼養戸数と飼養頭数



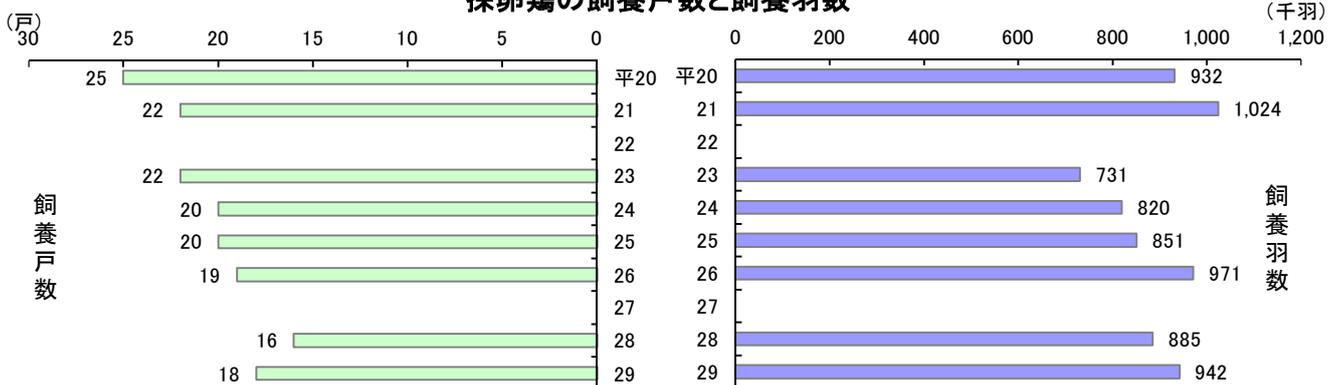
肉用牛の飼養戸数と飼養頭数



豚の飼養戸数と飼養頭数

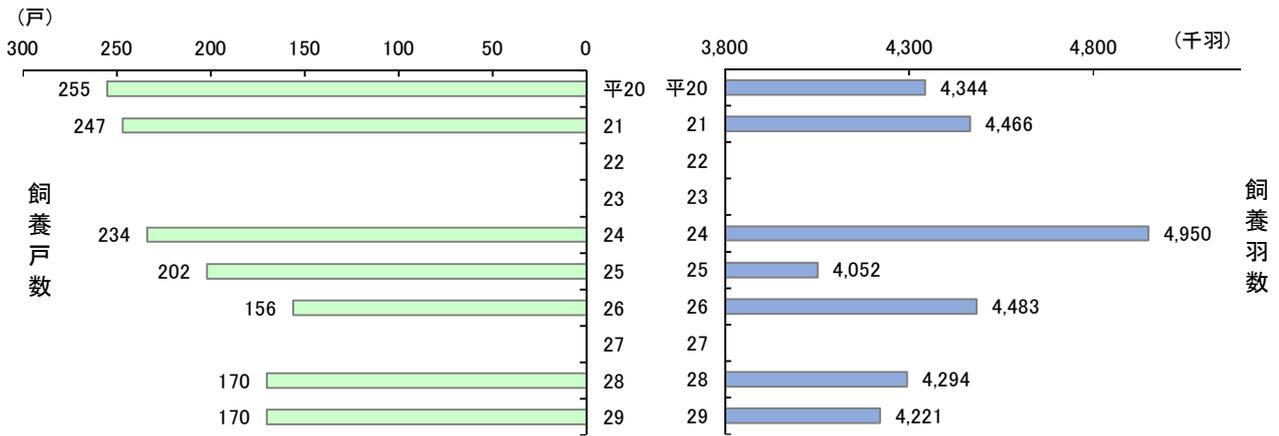


採卵鶏の飼養戸数と飼養羽数



注：平成22年、27年の豚、採卵鶏の調査休止。

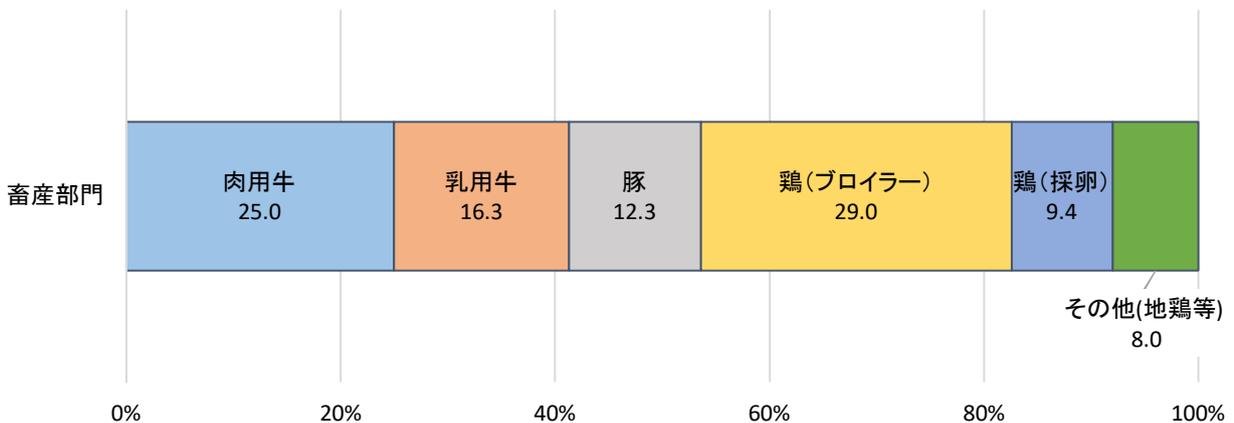
ブロイラーの飼養戸数と飼養羽数



注：平成22年、23年、27年のブロイラーは調査休止。

資料：農林水産省「畜産統計」

農業算出額畜産部門構成比(平28)



資料：農林水産省「生産農業所得統計」(H28)

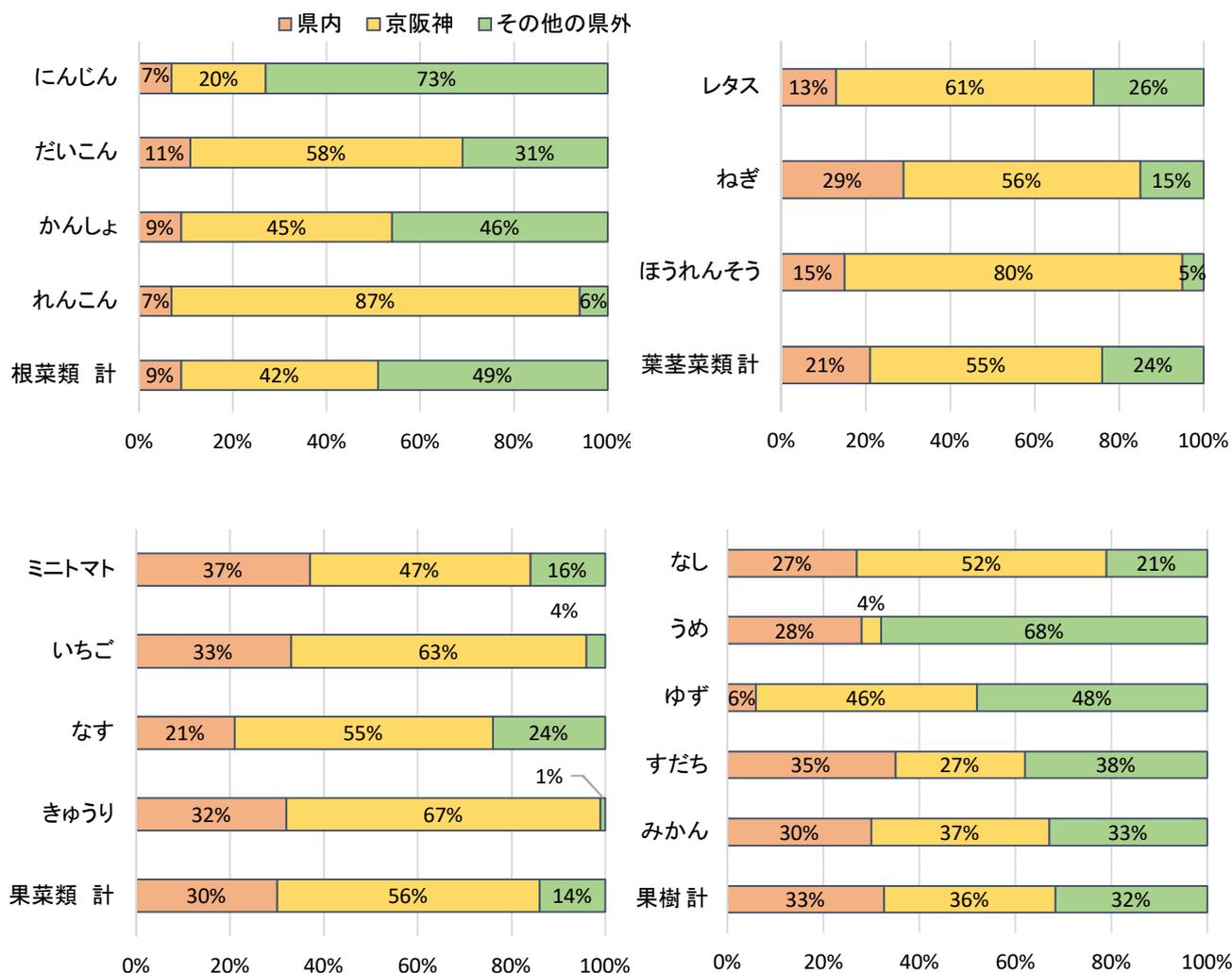
—— 高品質で安全・安心な畜産物の供給 ——

畜産業の振興を図るため、活力ある畜産経営の拡大支援や担い手を対象とした畜産物等価格安定対策、家畜改良増殖、家畜伝染病対策、家畜衛生及び処理・加工、流通施設の近代化、自給飼料の生産拡大等力強い生産供給体制の確立を推進している。とりわけ、本県が開発した地鶏「阿波尾鶏」は、全国で初めて地鶏肉の日本農林規格（JAS）格付品として流通する等、安全で高品質な畜産ブランドの安定供給に努めている。

また、環境に配慮した農業の一環として、家畜ふん尿の適正処理及び畜産バイオマス資源の循環利用等の家畜環境対策を推進している。

3 農産物仕向先別出荷動向（野菜：平28 果樹：平26）

主な野菜・果樹の仕向先別金額割合（根菜類・葉茎菜類・果菜類・果樹）



資料：徳島県「徳島の園芸」

——京阪神への安定供給が続く——

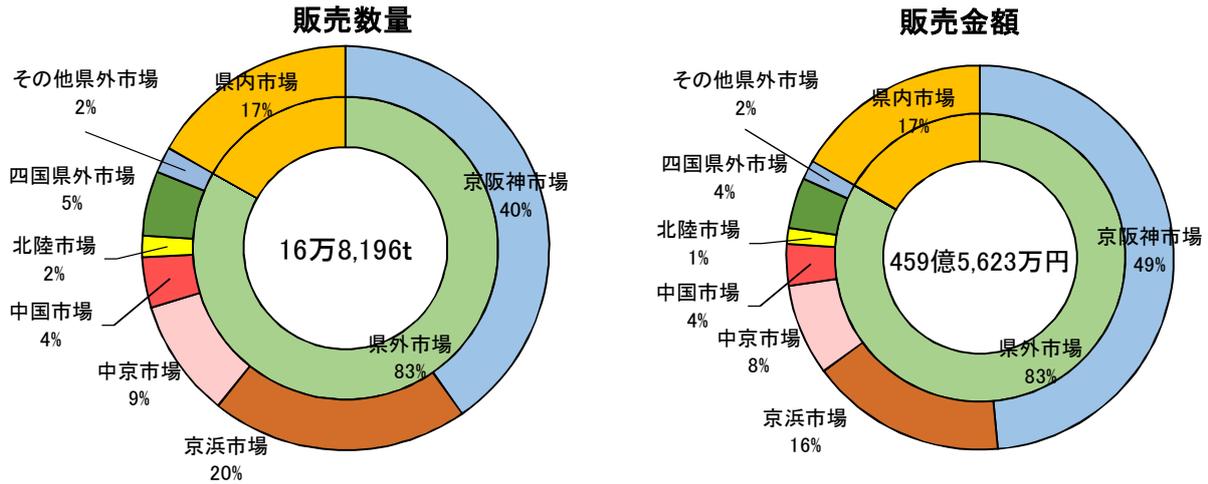
本県は恵まれた立地条件を活かしながら、多様化した消費者動向に即応して、近畿圏等への生鮮食料品の安定供給を続けている。

平成28年における徳島県産野菜の市場向け販売数量は16万8,196 t で、前年に比べ6,719 t (3.8%) 減少、同販売金額は459億5,623万円で、前年に比べ12億6,826万円 (2.8%) 増加した。このうち、京阪神市場は、販売数量で40.3%、販売金額で48.5%を占めている。

平成26年における果実販売数量は2万1,477 t で、前年に比べ185 t (1.0%) 減少、同販売金額は70億327万円で、前年に比べ4億2,730万円 (6.5%) 増加した。このうち、京阪神市場は、販売数量で32.4%、販売金額で35.6%を占めている。

4 青果物販売動向

(1) 野菜類 (平28)

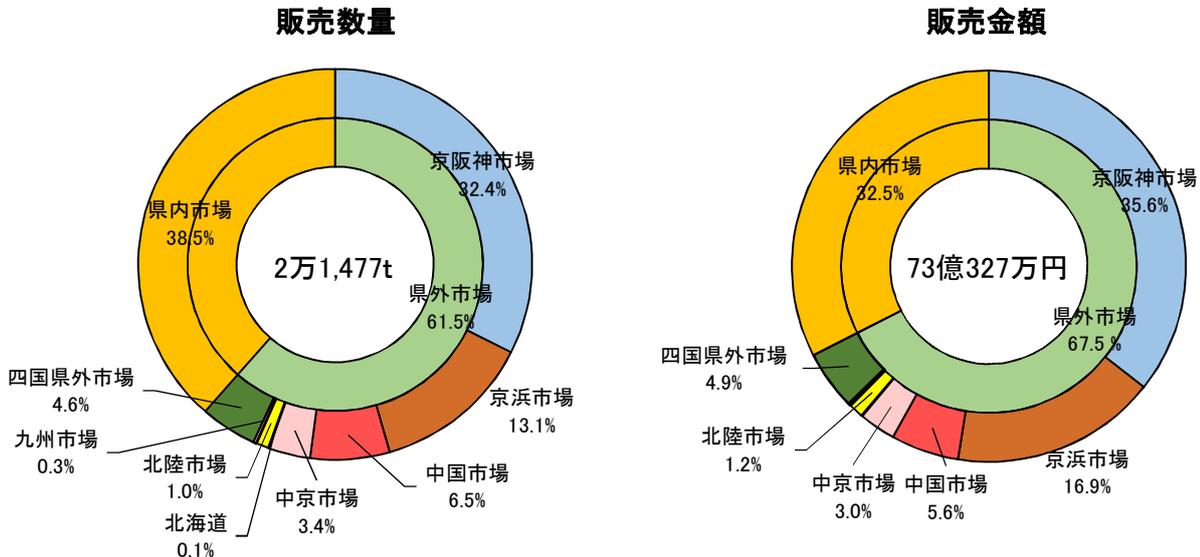


主な卸売市場における出荷数量・金額と県産シェア

区分	総量		うち徳島県産		本県産比率	
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(%)	金額(%)
京阪神主要6市場	998,983	248,511	50,445	19,975	5.0	8.0
大阪市中央市場本場	362,901	93,078	17,522	7,192	4.8	7.7
大阪市中央市場(東部市場)	129,026	27,624	5,628	2,184	4.4	7.9
大阪府中央市場	155,821	39,331	8,554	3,448	5.5	8.8
神戸市中央市場本場	107,588	24,737	6,143	2,570	5.7	10.4
神戸市中央市場(東部市場)	22,190	6,195	2,914	1,262	13.1	20.4
京都市中央市場	221,457	57,547	9,684	3,320	4.4	5.8
東京都中央市場	1,521,456	408,082	18,576	4,687	1.2	1.1
名古屋中央市場	388,298	95,618	9,791	3,029	2.5	3.2
徳島市中央市場	55,928	14,392	28,659	8,296	51.2	57.6

資料：対象卸売市場「市場年報」（うめ、ゆず、すだち、ゆこう、ぎんなん、かぼす、きのご類を含む）

(2) 果実類 (平26)



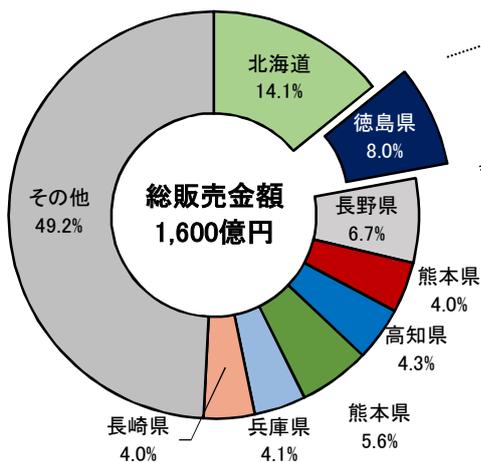
主な卸売市場における出荷数量・金額と県産シェア

区分	総量		うち徳島県産		本県産比率	
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(%)	金額(%)
東京都中央市場	466,968	163,003	722	207	0.2	0.1
大阪市中央市場本場	152,209	54,439	3,042	1,662	2.0	3.1
大阪市中央市場(東部市場)	54,481	15,312	477	261	0.9	1.7
大阪府中央市場	70,451	20,100	976	360	1.4	1.8
神戸市中央市場本場	32,102	9,696	688	139	2.1	1.4
神戸市中央市場(東部市場)	9,789	3,518	106	32	1.1	0.9
徳島市中央市場	18,159	5,265	8,531	2,364	47.0	44.9

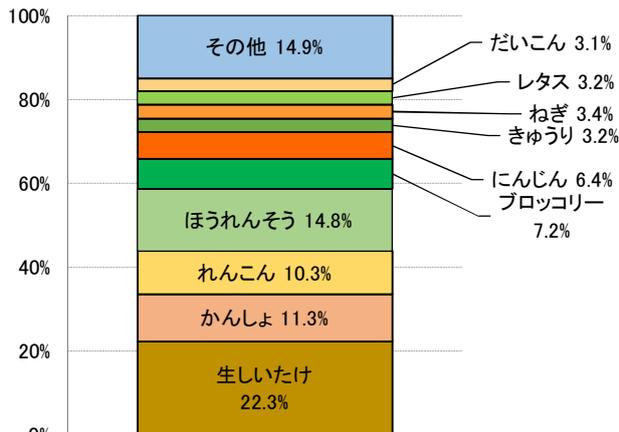
資料：対象卸売市場「市場年報」（いちご、すいか、メロン類を含む）

5 大阪中央卸売市場での県産野菜の位置（平成28年1月～12月）

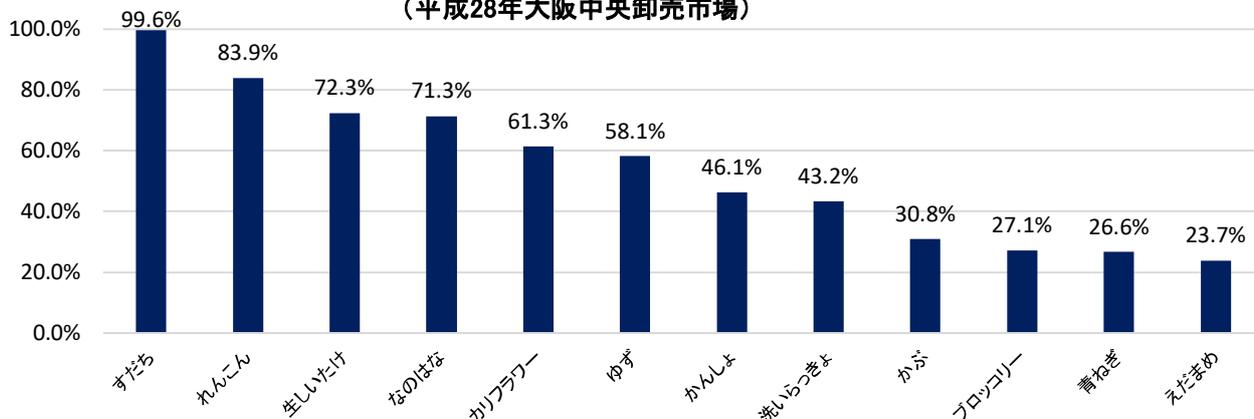
大阪中央卸売市場における
産地別販売状況



徳島県産野菜の品目別販売金額割合



徳島県産の販売金額占有率20%以上の品目
(平成28年大阪中央卸売市場)



単位：百万円

	すだち	れんこん	生しいたけ	なのはな	カリフラワー	ゆず	かんしょ	洗いらっきよ	かぶ	ブロッコリー	青ねぎ	えだまめ
販売金額占有率	99.6%	83.9%	72.3%	71.3%	61.3%	58.1%	46.1%	43.2%	30.8%	27.1%	26.6%	23.7%
第1位	都道府県・国 徳島	徳島	徳島	徳島	徳島	徳島	徳島	鳥取	徳島	徳島	徳島	岐阜
金額	318	1,327	2,856	257	119	103	1,443	115	99	917	415	296
第2位	都道府県・国 高知	茨城	岐阜	兵庫	長野	高知	茨城	徳島	福岡	長野	香川	徳島
金額	1	118	200	41	50	41	664	100	58	506	371	266
第3位	都道府県・国 和歌山	佐賀	長崎	和歌山	大阪	愛媛	宮崎	高知	青森	北海道	三重	秋田
金額	0	97	192	35	7	25	399	15	51	390	230	108

資料：大阪市中央卸売市場、大阪府中央卸売市場「市場年報」

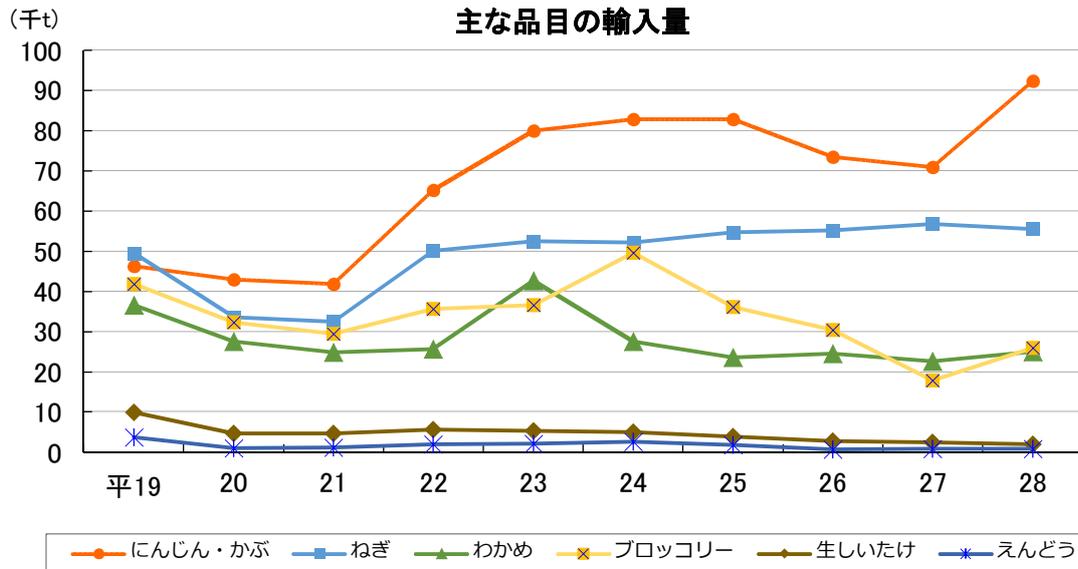
——大阪中央卸売市場で上位を占める県産野菜——

平成28年の大阪中央卸売市場における徳島県産の野菜販売金額は128億2,374万円（前年比2.7%増）であり、これは市場全販売金額の8.2%を占めており、北海道に次いで第2位となっている。

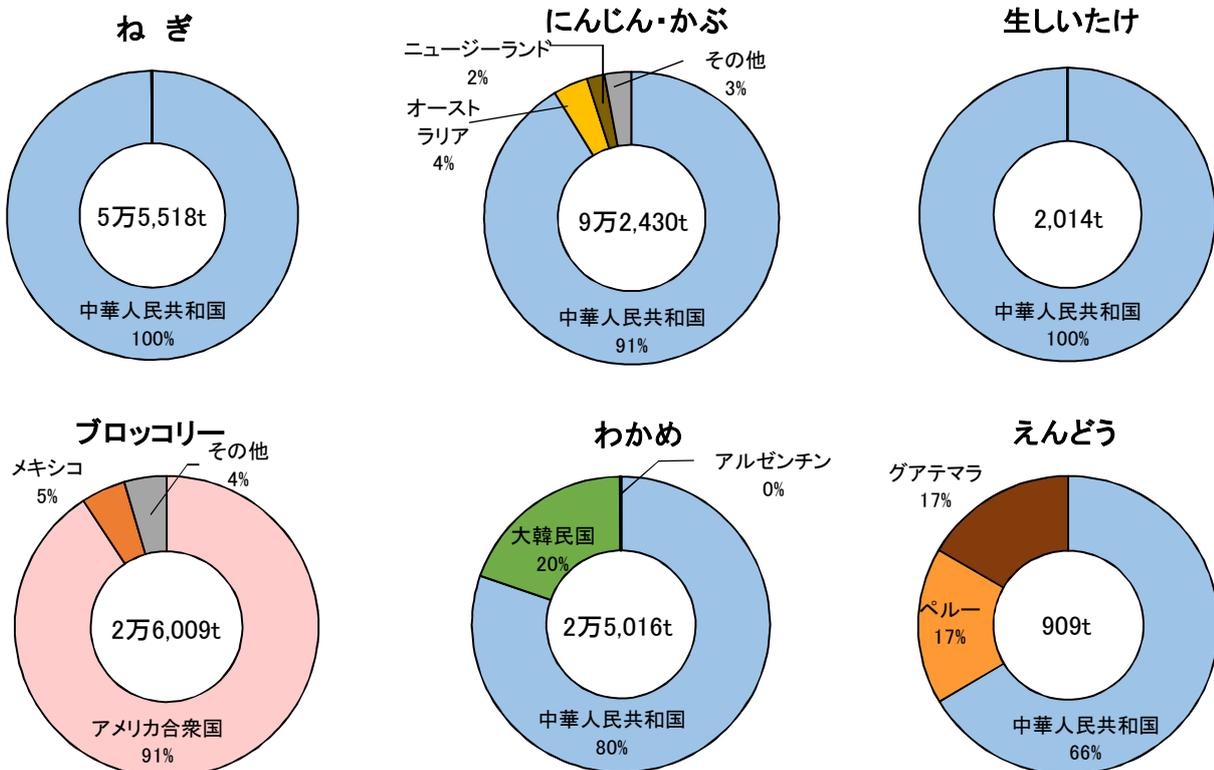
県販売金額総額に占める割合を品目別にみると、生しいたけ（22.3%）、かんしょ（11.3%）、れんこん（10.3%）、ほうれんそう（14.8%）、ブロッコリー（7.2%）、にんじん（6.4%）、きゅうり（3.2%）、ねぎ（3.4%）、レタス（3.2%）、だいこん（3.1%）と本県の特産品が上位に並んでいる。

また、販売金額占有率20%以上の品目を産地別にみると、すだち、れんこん、生しいたけ、なのはな、カリフラワー、ゆず、かんしょ、かぶ、ブロッコリー、青ねぎの10品目で第1位であり、大阪中央卸売市場では徳島県が野菜の大きな供給地となっている。

6 主な農林水産物の輸入動向



主な品目の輸入国割合(平28)



資料：財務省「貿易統計」

平成28年の輸入生鮮野菜は減少

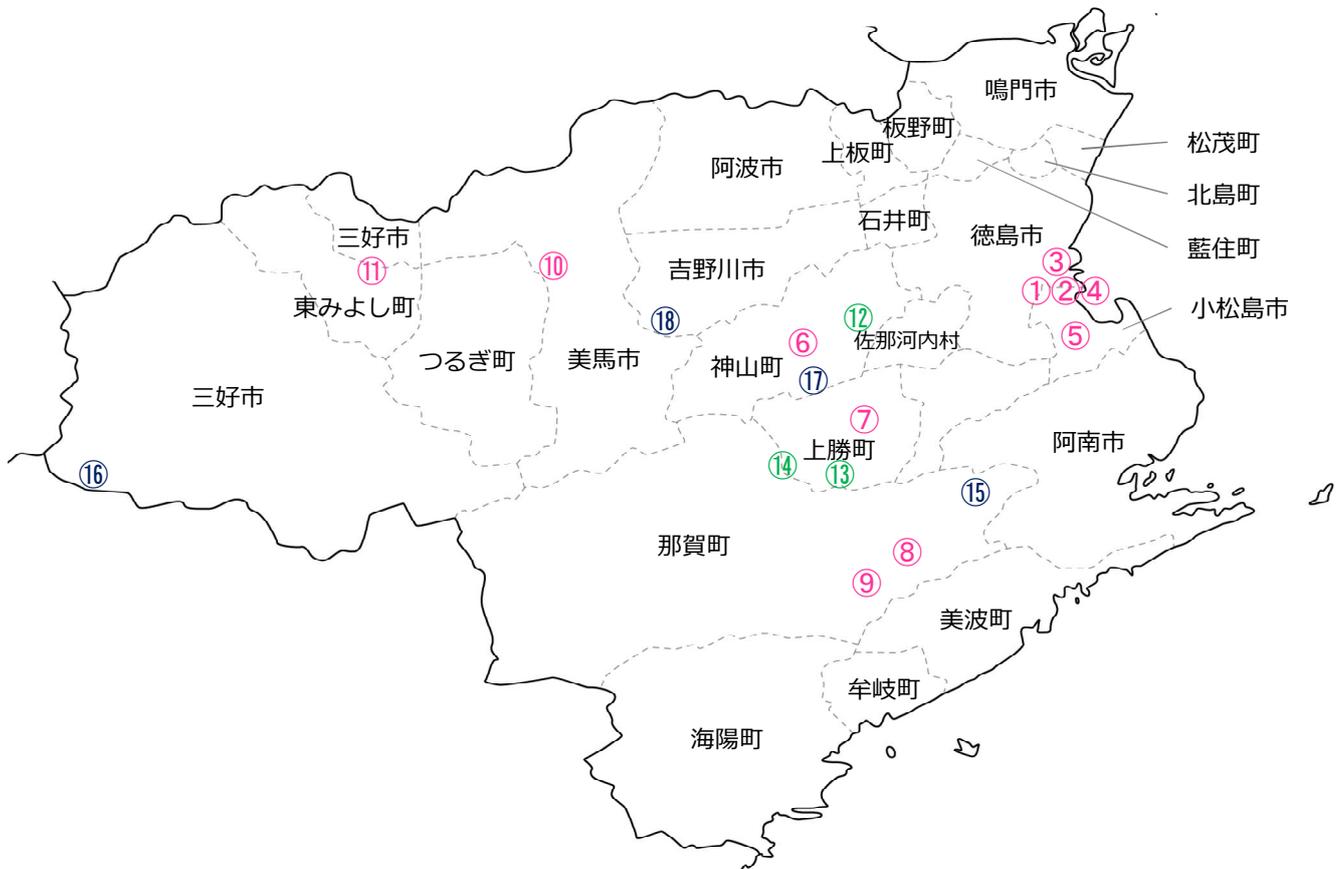
平成28年に輸入された野菜（生鮮・冷蔵）は80万2,151 tで、前年に比べ2万7,750 t（前年比3.6%）増となった。

また、主な輸入先は中国（40.4%）、大韓民国（12.4%）、アメリカ合衆国（11.9%）であり、この上位3か国で64.7%を占めている。

一方、冷凍野菜の輸入量は94万4,811 tで、前年に比べ3万2,643 t（前年比3.6%）増加している。

Ⅲ 林 業

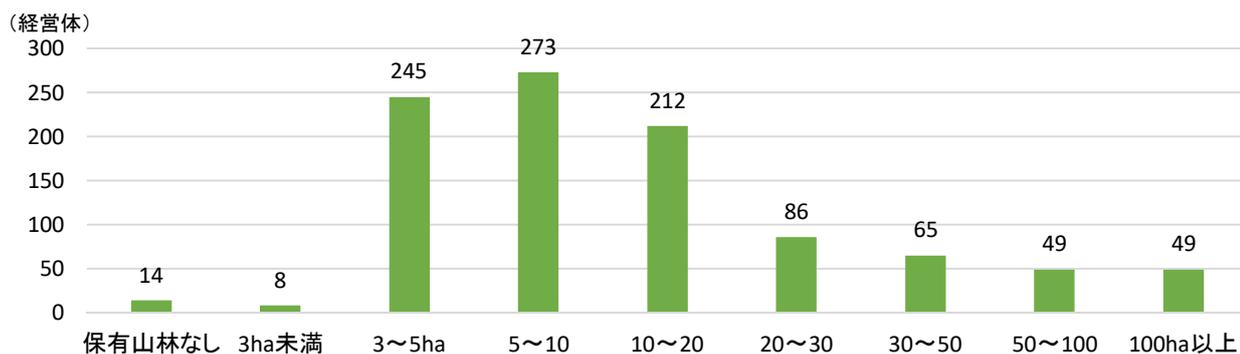
1 徳島県の主な林業施設等の設置状況 (平成30年3月現在)



木材市場		森林総合利用施設	
1	徳島 東部 徳島県木材センター(協)	12	徳島 東部 神山森林公園 イルローザの森
2	徳島 東部 大一木材(株)	13	徳島 東部 高丸山千年の森
3	徳島 東部 (株)徳島中央木材市場	14	徳島 東部 高丸山千年の森ふれあい館
4	徳島 東部 丸幸産業(株)		
5	徳島 東部 (株)ゲンボク	その他の施設等	
6	徳島 東部 徳島中央森林組合神山共販所	15	阿南・那賀 フォレストキャンパス 那賀
7	徳島 東部 徳島中央森林組合上勝共販所	16	三 好 フォレストキャンパス 三好
8	阿南・那賀 木頭森林組合相生木材センター	17	神 山 フォレストキャンパス 徳島
9	阿南・那賀 木頭森林組合共販所横石木材センター	18	吉野川 フォレストキャンパス 吉野川
10	美 馬 美馬郡木材(協)		
11	三 好 三好木材センター事業(協)		

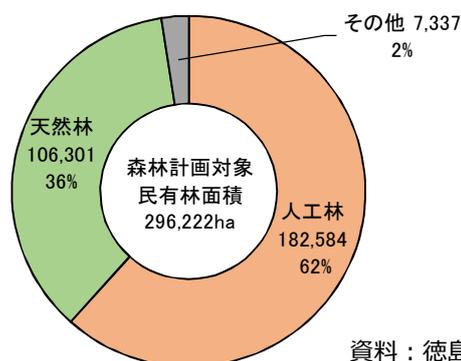
2 林業経営体数及び森林面積

(1) 保有山林面積規模別林業経営体数（平27）



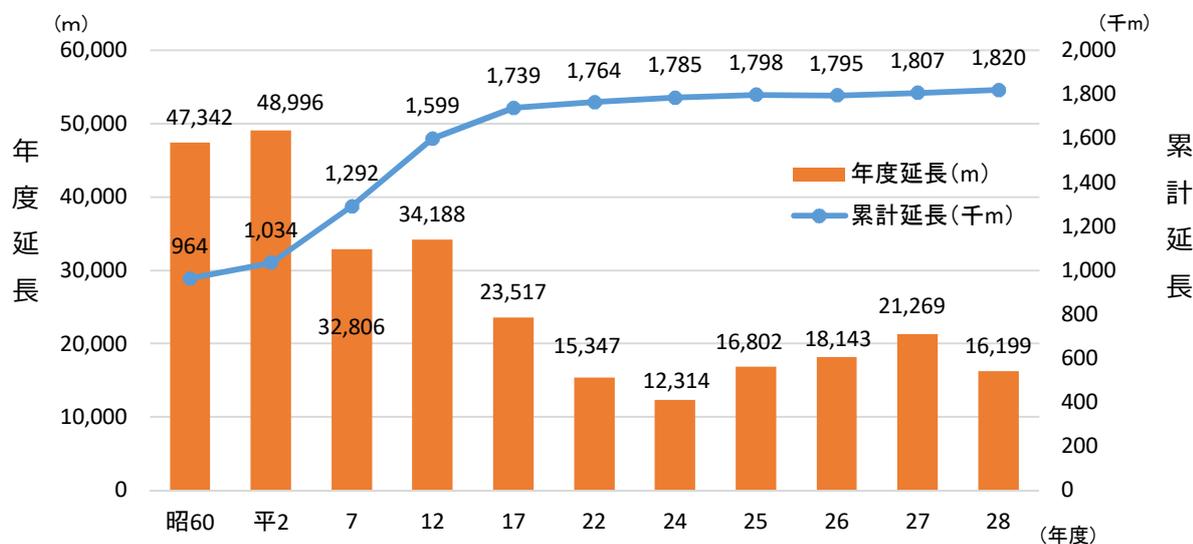
資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

(2) 森林面積の構成比（計画対象民有林）（平28）



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(3) 林道開設延長の推移



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

——民有林が中心の森林資源——

2015年農林業センサスにおける本県の林業経営体数(※)は1,001経営体である。

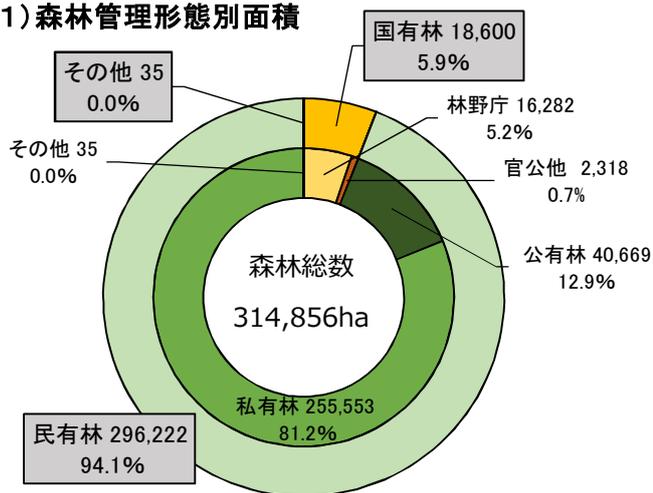
保有林山林規模別にみると、林業経営体数の73.3%を5ha以上が占めている。

平成28年の民有林の森林計画対象面積は29万6,222haで、うち人工林が18万2,584ha、天然林が10万6,301haで、人工林率は約62%となっている。

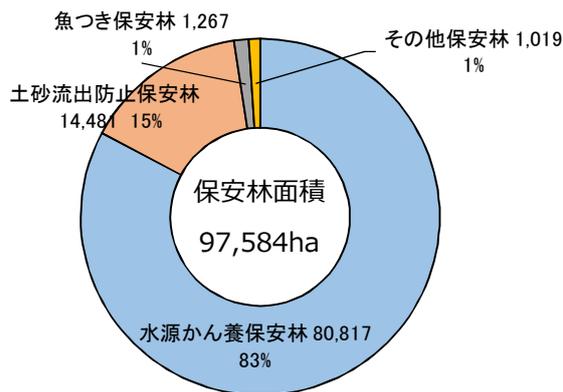
※ 「林業経営体」とは、「保有山林面積が3ha以上かつ過去5年間に林業作業を行うか森経営計画を作成している」、「委託を受けて育林を行っている」又は「委託や立木の購入に過去1年間に200㎡以上の素材生産を行っている」のいずれかに該当する者

3 森林資源（平28）

(1) 森林管理形態別面積

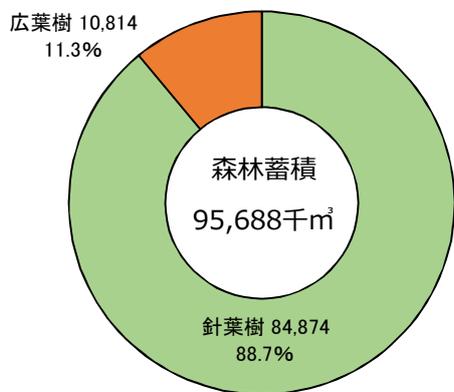


(2) 保安林面積の現況(民有林)

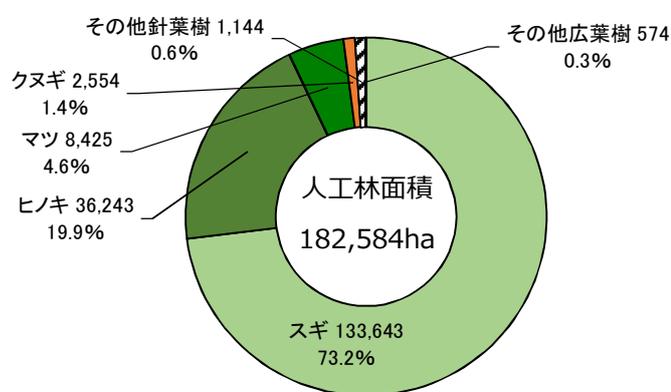


資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(3) 森林蓄積の構成比(計画対象民有林)

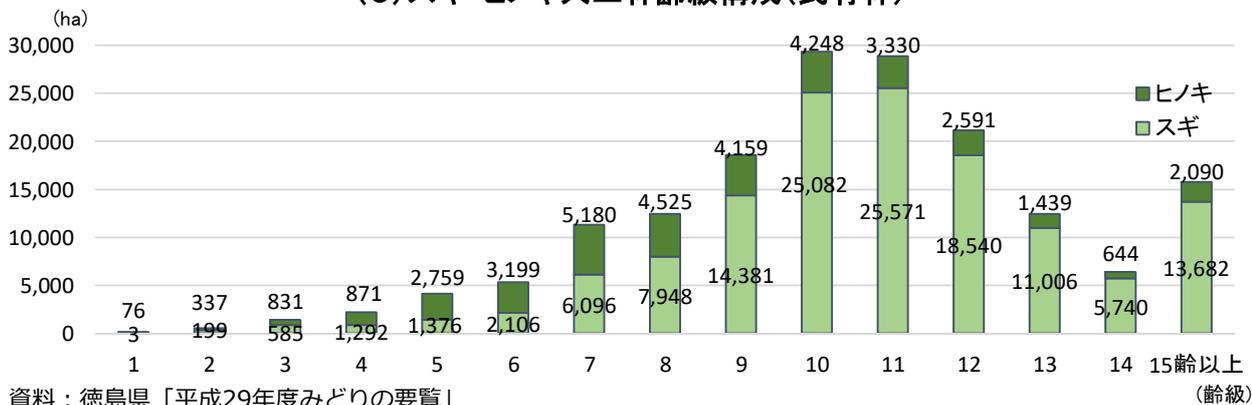


(4) 人工林樹種別面積(計画対象民有林)



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(5) スギ・ヒノキ人工林年齢構成(民有林)



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

——公益的機能の発揮と地球温暖化防止森林吸収源対策に向けて——

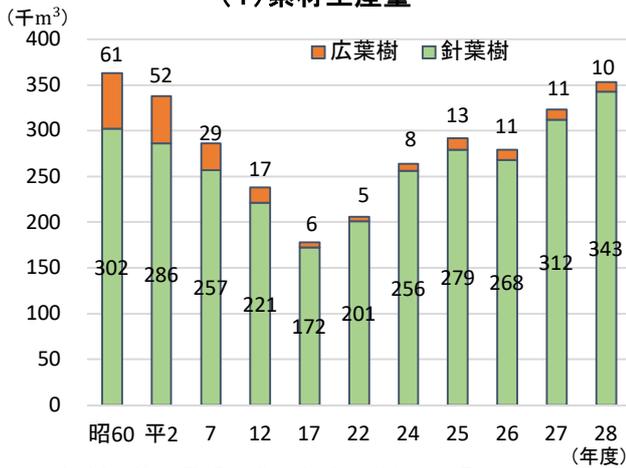
平成28年の森林面積は31万4,856haで県土の76%を森林が占めており、そのうち民有林面積は29万6,222haである。

本県の森林の94%占める民有林は、スギ・ヒノキなどの人工林が62%を占めており、そのうち8-10年齢級（36～50年生）の緊急に間伐が必要な森林が約3割を占めている。

この森林を「水源かん養機能」、「山地災害防止・土壌保全機能」、「快適環境形成機能」、「保健文化機能」、「木材等生産機能」の5つの機能維持増進森林に区分し、間伐対策の推進や複層林の導入、林道等路網の整備、治山施設の効率的設置等に取り組むとともに、「徳島県豊かな森林を守る条例」に基づく森づくりの推進と適正な保全管理を推進することにより各種機能が発揮される健全な森林づくりを進めている。

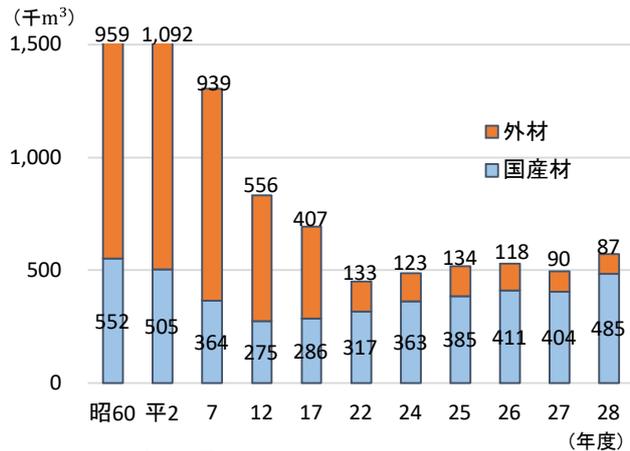
4 林業生産

(1) 素材生産量



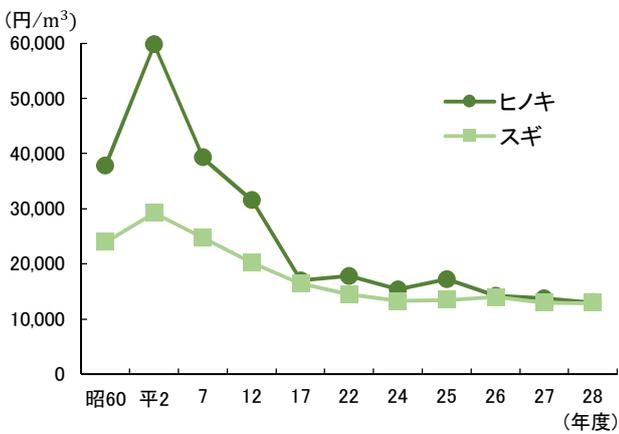
資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(2) 素材需要量



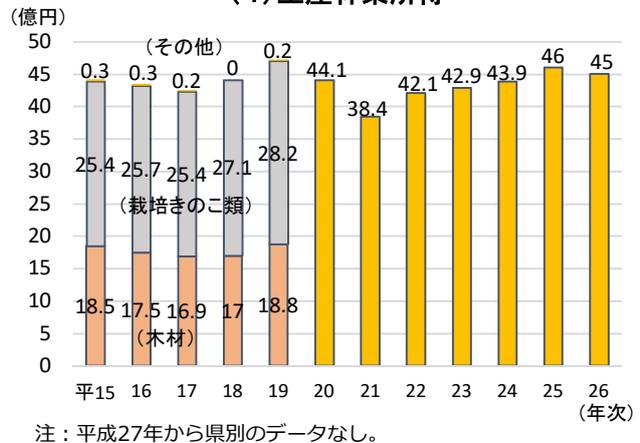
資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(3) 県内木材価格の推移



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

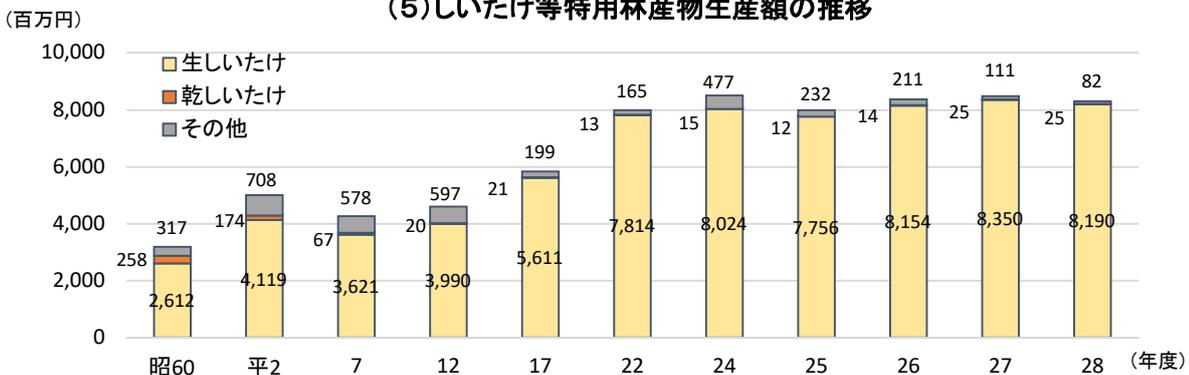
(4) 生産林業所得



注：平成27年から県別のデータなし。

注：平成20年から木材、栽培きのご類、その他の区分なし。

(5) しいたけ等特用林産物生産額の推移



資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

—— 県産材の生産拡大と木材産業の体質強化を目指す ——

林業や木材産業の振興はもとより、山村の活性化や森林の適正な整備につながる県産木材の需要拡大を図るため、「徳島県県産材利用促進条例」に基づき県産木材の良さと利用を普及啓発するとともに、県産木造住宅の普及、公共施設や土木工事での使用を積極的に進めている。

平成28年の素材生産量は約35万3,000m³で、前年に比べ約3万m³（9%）増加した。一方、素材需要量は約57万2,000m³で、前年に比べ約7万8,000m³（15.8%）増加した。

しいたけ等特用林産物の生産額は約83億円で、前年に比べ約1億9,000万円（2%）減少した。

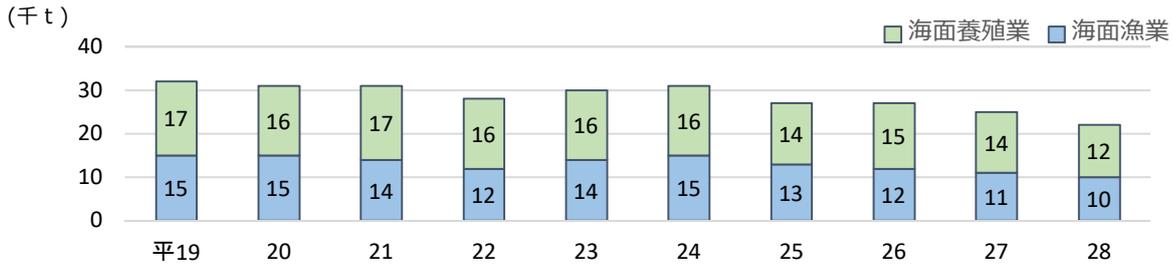
本県の生しいたけ生産量のうち、約99%は菌床栽培で生産されており、その生産量は13年連続全国第一位である。

IV 水産業

漁場環境・資源状況の悪化など水産業を取り巻く状況が変化中、本県の豊かな自然環境を活かした強い水産業を育成するため、①漁家経営の安定と担い手の育成と確保、②漁業団体の育成・強化、③漁港・海岸と漁場の整備、④適切な資源の管理と利用、⑤海面養殖業の振興、⑥内水面漁業・養殖業の振興、⑦水産物流通・加工体制の充実、⑧漁場環境の監視と保全、⑨効率的な漁場利用の推進を主要施策として各種事業に取り組んでいる。

1 海面漁業

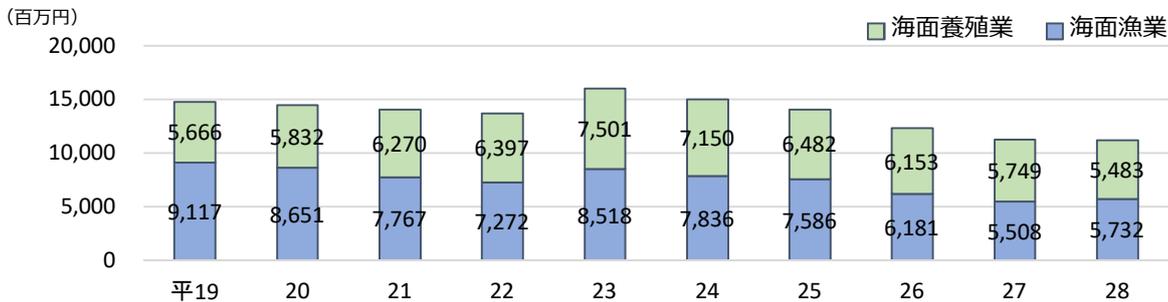
(1) 徳島県における海面漁業・養殖業生産量の推移



資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」

平成28年の海面漁業・養殖業生産量は、2万1,957 t で前年に比べ2,807 t (11.3%)の減少となった。内訳をみると、海面漁業の漁獲量が170 t (1.6%)、海面養殖業の収穫量が2,637 t (18.5%) 減少となった。

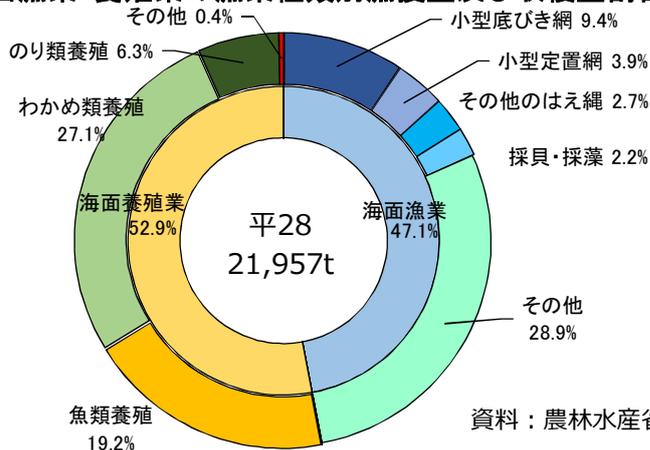
(2) 徳島県における海面漁業・養殖業産出額の推移



資料：農林水産省「漁業産出額」

平成28年の海面漁業・養殖業産出額は112億1,500万円で、前年に比べ減少となった。内訳をみると、海面漁業が57億円、海面養殖業は55億円となっている。

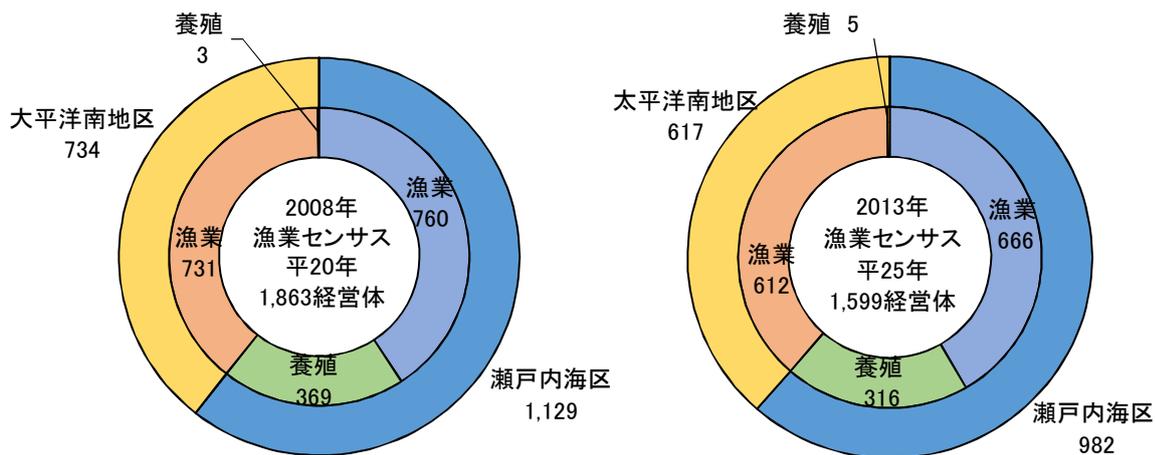
(3) 海面漁業・養殖業の漁業種別漁獲量及び収穫量割合(平28)



資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」(平28)

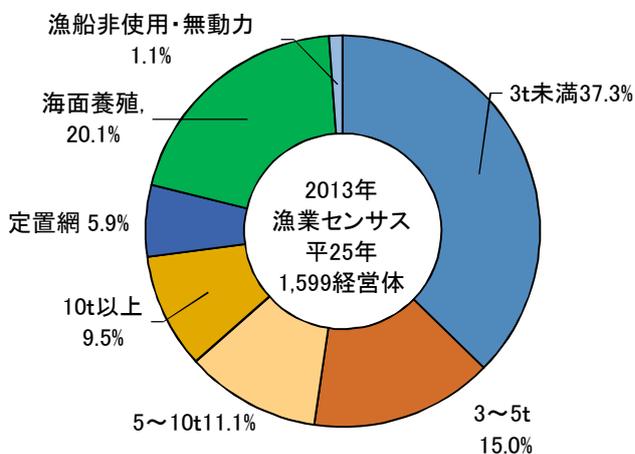
2 海面漁業の生産構造

(1) 海区別経営体数



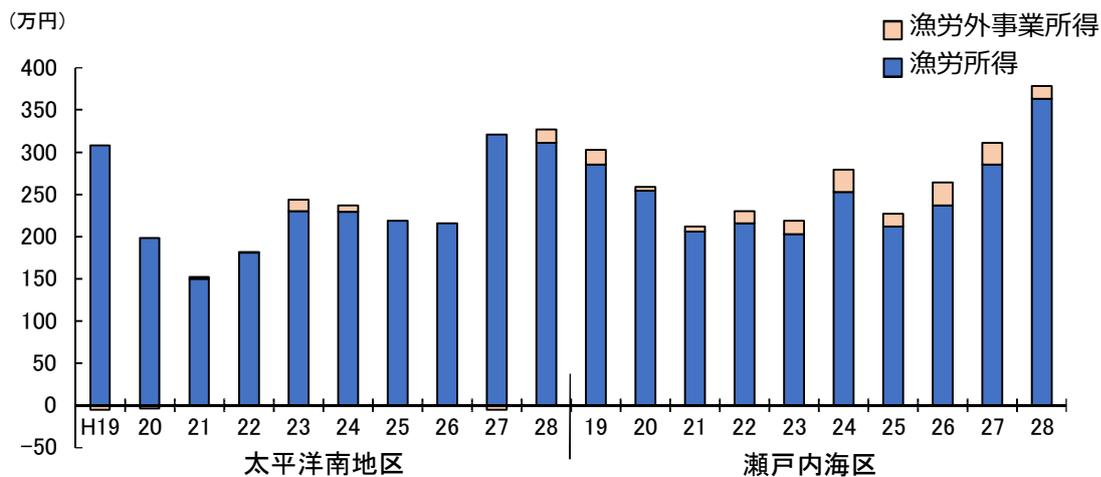
資料：農林水産省「2013年漁業センサス」

(2) 経営体別階層別経営体数の構成割合



資料：農林水産省「2013年漁業センサス」

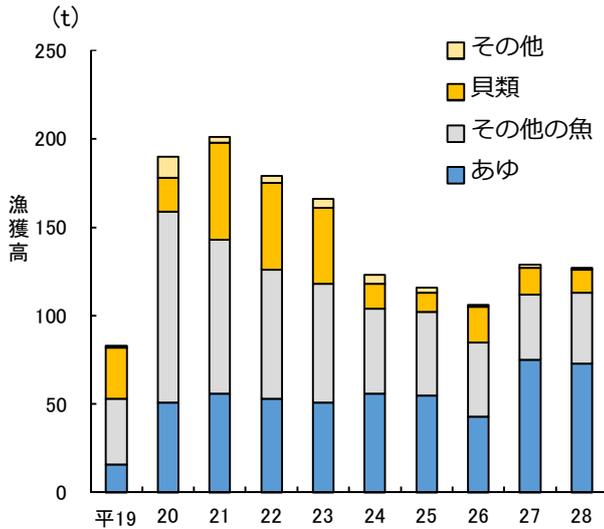
(3) 経営体総所得



資料：農林水産省「漁業経営調査（個人経営体調査）」

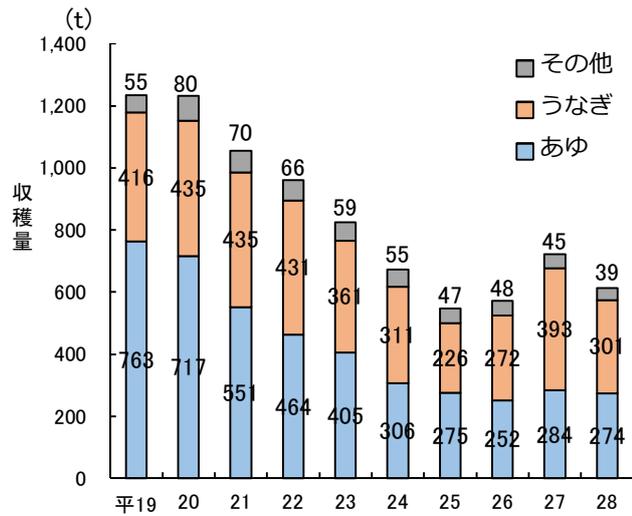
3 内水面漁業の生産量

(1)内水面漁業魚種別漁獲量



資料：農林水産省「内水面漁業生産統計調査」

(2)内水面養殖業魚種別収穫量



資料：農林水産省「内水面漁業生産統計調査」

——うなぎの養殖は全国第6位——

平成28年の販売を目的とした内水面漁業の漁獲量は127tとなった。魚種別にみると、あゆの漁獲量が73t、その他の魚の漁獲量が40tとなっている。また、平成28年の内水面養殖業の収穫量は614tで、前年に比べ108t（15%）減少した。これを養殖種類別にみると、うなぎ養殖の収穫量が92t（23.4%）減少し、あゆ養殖の収穫量は10t（3.5%）減少となっている。うなぎ、あゆの生産量はそれぞれ全国第6位と上位になっている。

4 全国から見た徳島の漁業

平成28年における主要魚種別漁獲量・収穫量と全国順位

順位	第3位	第4位	第5位	第5位
種類	わかめ類（養殖）	あわび類	いせえび	たちうお
徳島県（t）	5,946	61	70	423
全国（t）	47,672	1,136	1,119	7,188

順位	第6位	第6位	第9位	第9位
種類	うなぎ（養殖）	あゆ（養殖）	ぶり養殖	しらす
徳島県（t）	301	274	3,599	3,037
全国（t）	18,907	5,183	103,124	63,180

V 統計表

1 産業別概要

(1) 産業別就業者数

単位：人

年次	総数	第1次産業				第2次産業	第3次産業	分類不能の産業
		計	農業	林業	漁業			
平 7	406,031	49,349	43,357	1,255	4,737	124,049	230,443	2,190
12	390,509	40,352	35,487	846	4,019	112,939	232,078	5,140
17	373,825	36,475	32,600	604	3,271	95,211	235,209	6,930
22	347,093	29,377	25,876	837	2,664	81,147	223,375	13,194
27	342,906	28,086	24,954	822	2,310	80,079	223,895	10,846

資料：総務省統計局「国勢調査」

(2) 経済活動別県内総生産

単位：億円

年次	県内総生産	第1次産業				第2次産業	第3次産業	輸入税	総資本形成に係る消費税（控除）
		計	農業	林業	水産業				
平 23	29,223	613	466	61	86	9,477	18,969	330	167
24	28,683	650	510	62	79	9,137	18,713	330	148
25	29,781	596	459	66	71	9,838	19,105	377	134
26	30,458	563	428	70	65	10,231	19,379	515	229
27	30,837	605	467	74	64	10,076	19,863	509	215

注：県民活動別総生産については、四捨五入していることから合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：徳島県「平成27年度徳島県県民経済計算」

2 農 業

(1) 農業経営体数(経営耕地面積規模別経営体数)

単位：経営体

年次	農業経営体	家族経営	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0ha以上
			平 22	22,046	21,839	6,281	9,075	3,620
平 27	18,513	18,272	5,301	7,332	3,031	1,296	919	634

資料：農林水産省「2010年農林業センサス」「2015年農林業センサス」

(2) 自営農業従事日数別農業従事者数(過去1年間に農業に1日以上従事した世帯員数)

単位：人

年次	男女計	男							女						
		小計	1～	30～	60～	100～	150～	200日	小計	1～	30～	60～	100～	150～	200日
			29日	59	99	149	199	以上		29日	59	99	149	199	以上
平 22	59,029	31,015	8,054	4,197	3,905	3,156	2,311	9,332	28,014	8,314	3,931	3,092	2,770	2,106	7,801
平 27	44,659	23,953	5,340	3,646	2,629	2,497	1,999	7,842	20,706	5,656	3,087	2,090	2,056	1,672	6,145

資料：農林水産省「2010年農林業センサス」「2015年農林業センサス」

(3) 農業就業人口(自営農業に主として従事した世帯員数)

単位：人

年次	男女計	男							女						
		小計	15～	30～	40～	50～	60～	65歳	小計	15～	30～	40～	50～	60～	65歳
			29歳	39	49	59	64	以上		29歳	39	49	59	64	以上
平 22	38,311	18,376	895	654	810	2,128	2,556	11,333	19,935	506	637	1,069	3,108	2,627	11,988
平 27	30,217	15,285	445	671	753	1,383	2,103	9,930	14,932	250	411	738	1,851	2,290	9,392

資料：農林水産省「2010年農林業センサス」「2015年農林業センサス」

(4) 基幹的農業従事者数(農業就業人口のうち、ふだん仕事として自営農業に従事した世帯員数)

単位：人

年次	男女計	男							女						
		小計	15～	30～	40～	50～	60～	65歳	小計	15～	30～	40～	50～	60～	65歳
			29歳	39	49	59	64	以上		29歳	39	49	59	64	以上
平 22	28,032	14,967	307	591	765	2,025	2,344	8,935	13,065	78	281	684	2,285	1,905	7,832
平 27	22,122	12,209	208	615	696	1,279	1,822	7,589	9,913	59	237	516	1,359	1,630	6,112

資料：農林水産省「2010年農林業センサス」「2015年農林業センサス」

(5) 耕地種類別面積及び耕地利用率

単位：ha, %

年次	合計	田			畑				耕地利用率
		小計	普通田	特殊田	小計	普通畑	樹園地	牧草地	
平20	31,400	20,900	20,300	543	10,600	5,800	4,580	177	94.3
21	31,300	20,800	20,300	543	10,500	5,780	4,530	177	93.6
22	31,100	20,700	10,400	5,780	4,450	153	92.3
23	30,900	20,700	10,300	5,760	4,370	135	91.6
24	30,800	20,600	10,200	5,740	4,320	115	90.3
25	30,600	20,500	10,100	5,690	4,270	113	89.9
26	30,400	20,400	9,970	5,660	4,200	105	89.8
27	30,100	20,300	9,810	5,640	4,060	105	89.0
28	29,500	19,900	9,630	5,600	3,920	103	88.5
29	29,300	19,700	9,530	5,550	3,870	103	—

資料：農林水産省「作物統計調査」

(6) 農業産出額及び生産農業所得

単位：億円

年次	農業産出額	耕種						畜産	加工農産物	生産農業所得
		計	米	いも類	野菜	果実	花き			
平19	1,025	747	135	87	367	96	40	277	2	336
20	1,052	771	144	86	377	101	39	279	1	296
21	1,001	729	134	78	361	94	38	271	1	296
22	1,002	729	121	72	366	111	38	272	1	300
23	1,004	738	136	76	352	115	39	265	1	272
24	1,054	787	152	73	378	123	43	267	1	301
25	984	728	128	71	368	103	40	256	1	283
26	953	685	98	77	348	106	39	268	1	257
27	1,037	737	106	85	384	110	37	300	1	327
28	1,101	825	132	84	448	109	35	276	0	388

注：農業産出額の内訳は、主要品目のみ掲載。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

単位 { 作付面積：ha
10a当たり収量：kg
収穫量：t

(7) 水稻・麦類作付面積・収穫量

年産	水稻			小麦			二条大麦			裸麦		
	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量
平 20	13,900	504	70,100	86	347	298	14	442	62	13	231	30
21	13,700	471	64,500	73	205	150	13	280	36	13	158	21
22	13,500	471	63,600	×	215	×	×	294	×	27	82	22
23	13,200	463	61,100	79	295	233	13	385	50	30	187	56
24	13,200	477	63,000	75	287	215	17	338	57	37	177	65
25	13,400	487	63,500	×	277	×	×	331	×	41	217	89
26	13,200	452	59,700	66	292	193	17	362	62	49	203	99
27	11,900	457	54,400	60	296	178	20	258	52	52	178	93
28	11,700	490	57,300	64	236	151	23	178	41	58	69	40
29	11,500	480	55,200	66	300	198	25	280	70	51	206	105

資料：農林水産省「作物統計調査」

× 非公表

(8) 野菜作付面積

単位：ha

年産	野菜計	だいこん	にんじん	れんこん	かんしょ	たけのこ	きゅうり	トマト	なす	
									うちミニトマト	
平 20	8,730	533	1,010	542	1,220	453	78	88	25	127
21	8,610	485	990	538	1,210	468	78	87	25	126
22	8,500	475	984	543	1,160	...	77	86	25	121
23	8,420	447	1,010	538	1,150	...	74	83	24	113
24	8,180	415	1,020	527	1,150	...	73	78	24	113
25	8,060	401	1,030	529	1,140	...	72	79	26	110
26	8,000	389	1,030	527	1,130	...	70	79	27	108
27	8,050	389	1,020	527	1,130	...	70	85	28	103
28	7,580	377	998	530	1,120	...	67	86	28	99

年産	しろりり	いちご	キャベツ	ほうれんそ う	レタス	パプリカ	ねぎ	さやいんげ ん	さやえん ど	えだまめ	スイートコ ーン
21	157	678	432	458	204	...	116	208	230
22	30	94	156	685	400	469	197	62	112	210	228
23	170	661	402	508	199	...	113	227	225
24	27	...	169	650	390	539	200	...	103	235	228
25	...	90	174	630	389	580	212	50	88	232	220
26	23	...	172	600	381	653	212	...	76	234	200
27	172	587	382	722	220	...	72	233	202
28	...	77	167	572	349	725	225	46	71	225	201

注：野菜計は作付延べ面積に、いも類のかんしょを含む。

資料：農林水産省「野菜生産出荷統計」「地域特産野菜の生産状況」「特用林業基礎資料」

(9) 果樹栽培面積・収穫量

単位 { 栽培面積：ha
収穫量：t

年産	果 樹 栽 培 面 積	みかん		はっさく		ゆず		すだち		ぶどう		日本なし	
		栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量
平 20	3,260	944	13,100	100	1,348	391	4,039	492	6,716	99	...	251	6,670
21	3,240	942	14,200	89	1,074	384	5,273	447	6,520	96	868	251	6,480
22	3,200	935	10,300	89	991	378	3,944	452	5,788	95	...	248	5,470
23	3,120	919	12,700	89	972	378	4,244	447	5,379	92	...	243	5,590
24	3,110	916	12,800	88	742	377	3,457	445	5,398	92	...	241	5,690
25	3,080	910	13,900	82	766	367	4,025	432	5,776	90	...	237	6,370
26	3,020	906	13,700	80	703	367	3,303	433	5,355	88	708	234	5,180
27	2,900	878	13,400	71	480	340	3,453	405	5,374	81	...	229	4,330
28	2,708	825	12,900	69	963	348.2	3,601	397	4,628	79	...	218	5,250

年産	うめ		かき		くり	
	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量
平 20	258	1,040	275	...	166	143
21	253	983	271	3,620	164	126
22	244	809	263	...	153	116
23	231	964	256	...	143	...
24	231	653	255	...	142	...
25	225	793	251	...	140	...
26	200	700	248	3060	128	84
27	175	477	239	...	110	...
28	141	302	234	...	104	...

資料：農林水産省「果樹生産出荷統計」

すだち・ゆず・はっさくは「特産果樹生産動態等調査」（もうかるブランド推進課調べ）

(10)花き

単位：ha

単位：百万円

年産	栽培面積					販売額				
	計	切花	枝物	鉢物	花壇用苗	計	切花	枝物	鉢物	花壇用苗
平 20	299	146	121	27	5	5,703	3,144	313	2,081	165
21	292	143	120	25	4	5,332	2,937	304	1,939	153
22	267	122	121	22	2	4,657	2,538	189	1,826	103
23	263	124	116	21	2	4,326	2,584	243	1,391	107
24	249	115	112	19	3	3,850	2,275	267	1,190	117
25	230	106	104	17	2	3,856	2,215	261	1,274	106
26	221	112	97	12	0	3,565	2,421	226	911	8
27	213	108	93	12	0	3,521	2,384	217	911	8
28	192	90	86	16	0	3,172	2,798	234	860	12

(11)茶

年産	茶	
	栽培面積 (ha)	生葉収穫量 (t)
平 20	330	...
21	324	900
22	308	...
23	294	...
24	294	...
25	282	...
26	267	721
27	254	...
28	249	...

注：ラウンドのため計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省「作物統計調査」

資料：徳島県「徳島の花」「徳島の園芸」

単位 { 戸数：戸
頭数：頭
羽数：1,000羽

(12)畜産

年次	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養羽数
平 20	221	7,760	313	29,400	47	40,600	25	932	255	4,344
21	202	7,310	307	27,700	44	38,300	22	1,024	247	4,466
22	171	6,730	284	27,800
23	151	6,340	248	27,600	43	40,100	22	731
24	147	5,880	246	27,300	42	47,300	20	820	234	4,950
25	137	5,640	229	24,800	37	46,500	20	851	202	4,052
26	126	5,450	207	23,800	29	39,600	19	971	156	4,483
27	113	5,140	202	22,600
28	109	4,890	197	22,600	25	36,200	16	885	170	4,294
29	107	4,820	198	22,700	23	39,500	18	942	170	4,221

注：平成22年、27年の豚・採卵鶏・ブロイラー及び平成23年のブロイラーは調査休止。

資料：農林水産省「畜産統計調査」

(13)農畜産物の出荷量

品目	平21	22	23	24	25	26	27	28			
	出荷量	仕向先別									
									京阪神	その他県外	県内
野菜 (t)	198,362	186,051	185,359	176,336	181,315	181,392	174,915	168,196	67,783	72,235	28,178
果樹 (t)	22,966	18,368	21,905	21,337	22,586	21,477
肉牛 (頭)	15,167
肉豚 (頭)	75,300
鶏卵 (t)	10,287	10,333	9,359	11,497	12,889	12,984
ブロイラー(千羽)	17,559	16,780	16,946	16,712	14,995	14,952

注：果実(みかん)の輸出向けは含めない。

注：肉牛、肉豚、ブロイラーは、と場・処理場向け出荷量。

注：平成22年以降、肉牛、肉豚の調査中止。

注：平成27年以降、果樹、鶏卵、ブロイラーの調査中止。

資料：農林水産省「畜産物流通統計」、徳島県「徳島の野菜」「徳島の果樹」「徳島の園芸」

3 林 業

(1) 徳島県の森林・林業主要指標

項 目	単位	全 国	徳島県	占有率(%)	順位	資 料 出 所
総 土 地 面 積	千ha	37,797	415	1.1	36	全国都道府県市区町村別面積調(H28)
総 人 口	人	127,094,745	755,733	0.6	44	国勢調査(H27)
総 世 帯 数	世帯	53,448,685	305,754	0.6	43	
林 野 率	%	66.5	75.6	—	10	2015年農林業センサス
森 林 面 積	ha	24,432,757	312,010	1.3	29	
国 有 林	ha	7,051,792	16,656	0.2	34	
民 有 林	ha	17,380,965	295,354	1.7	25	
人 工 林 面 積	千ha	21,088	205	1.0	22	林野庁「森林・林業統計要覧2016」(H27.3.31)
人 工 林 率	%	41	61	—	7	林野庁計画課調べ(H24.3.31)
森 林 蓄 積	千m ³	4,900,511	91,325	1.9	22	
国 有 林	千m ³	1,151,822	3,120	0.3	34	
民 有 林	千m ³	3,748,689	88,204	2.4	24	
保 安 林 面 積	ha	12,183,740	115,939	1.0	30	林野庁「平成29年度保安林及び保安施設地区制度の概要」
国 有 林	ha	6,918,874	18,355	0.3	32	林野庁治山課調べ(H29.3.31)
民 有 林	ha	5,264,866	97,584	1.9	23	
林 道 延 長	km	139,090	1,924	1.4	30	林野庁「森林・林業統計要覧2017」(H28.3.31)
国 有 林	km	45,655	53	0.1	40	
民 有 林	km	93,435	1,871	2.0	23	※幅員2.0m未満含む
農 林 業 経 営 体 数	経営体	1,404,488	18,743	1.3	35	2015年農林業センサス
林 業 経 営 体 数	経営体	87,284	1,001	1.1	35	
林 業 経 営 体 率	%	6	5	—	24	
林 業 産 出 額	千万円	44,048	1,086	2.5	11	農林水産省「林業産出額」(H28)
素 材 生 産 量	千m ³	—	353	—	—	「平成29年度みどりの要覧」
製 材 出 荷 量	千m ³	9,293	148	1.6	18	農林水産省「木材統計」(H28)
木 材 ・ 木 製 品 出 荷 額	百万円	2,520,040	40,150	1.6	26	平成26年工業統計調査「概要版」※従業員4人以上の事業所
乾しいたけ生産量	トン	2,734	6	0.2	28	特用林産基礎資料
生しいたけ生産量	トン	69,707	8,289	11.9	1	林野庁経営課調べ(H28)
ひらたけ生産量	トン	3,449	0.2	0.01	41	
木 炭 生 産 量	トン	10,375	20	0.2	30	
竹 炭 生 産 量	トン	411	18	4.3	6	

(2) 林業経営体数

単位：経営体

年次	計	保有林 なし	3ha未満	3~5	5~10	10~20	20~30	30~50	50~ 100	100~ 500	500~ 1,000	1,000ha 以上
平 22	1,800	10	14	477	537	366	144	111	70	58	9	4
平 27	1,001	14	8	245	273	212	86	65	49	38	7	4

資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

(3) スギ・ヒノキ人工林年齢別面積(平成29年3月31日現在)

単位：ha

区分	1 (1~5 年生)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15歳級 以上	計
スギ	76	337	831	871	1,376	2,106	6,096	7,948	14,381	25,082	25,571	18,540	11,006	5,740	13,682	133,643
ヒノキ	3	199	585	1,292	2,759	3,199	5,180	4,525	4,159	4,248	3,330	2,591	1,439	644	2,090	36,243
計	79	536	1,416	2,163	4,135	5,305	11,276	12,473	18,540	29,330	28,901	21,131	12,445	6,384	15,772	169,886

注：15歳級は5年

資料：徳島県「平成29年度みどりの要覧」

(4) 樹種別生産量及び木材需要量

単位：1,000m³

年度	木材生産量									木材需要量		
	針葉樹				広葉樹				合計	年次	計	うち 製材用
	私有林	県有林	国有林	小計	私有林	県有林	国有林	小計				
平 19	197	4	6	207	7	0	0	7	214	19	588	356
20	202	3	5	210	9	0	0	9	219	20	527	316
21	175	2	6	183	14	0	0	14	197	21	409	282
22	192	3	6	201	5	0	0	5	206	22	458	282
23	224	9	4	237	6	0	0	6	243	23	431	271
24	246	6	4	256	8	0	0	8	264	24	480	270
25	263	12	4	279	12	0	0	12	291	25	499	268
26	251	14	3	268	11	0	0	11	279	26	518	276
27	292	14	6	312	11	0	0	11	323	27	499	255
28	321	16	6	343	10	0	0	10	353	28	572	247

資料：徳島県「みどりの要覧」、農林水産省「木材統計調査」

(5) 林業産出額及び生産林業所得

単位：1,000万円

年次	林業産出額					生産林業所得
	計	木材生産	薪炭生産	栽培きのこ類生産	林野副産物生産	
平 19	861	242	2	617	-	472
20	935	235	2	698	0	441
21	897	202	2	693	-	384
22	981	225	2	754	-	421
23	998	227	3	767	1	429
24	1,006	251	3	751	1	439
25	1,055	269	3	784	-	460
26	1,108	282	3	823	-	450
27	1,155	314	2	839	0	-
28	1,086	262	2	822	0	-

注：平成27年から、生産林業所得については全国値のみ

資料：農林水産省「生産林業所得統計」「林業産出額」

4 水産業

(1) 海面漁業漁業種類別漁獲量・養殖魚種別収穫量及び産出額(H28)

	計 ①+②	海面漁業							
		小計 ①	船びき網	小型 底びき網	近海 まぐろ はえ縄	小型 定置網	採貝 採藻	その他の はえ縄	その他
漁獲(収穫)量 (t)	21,957	10,345	...	2,059	...	854	480	590	6,362
生産額 (億円)	112	57

	海面養殖業				
	小計 ②	魚類	わかめ類	のり類	その他
漁獲(収穫)量 (t)	11,612	4,213	5,946	1,373	80
生産額 (億円)	55

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」「漁業産出額」

(2)海面漁業・養殖業産出額

単位：100万円

年次	計	海面漁業	海面養殖業
平 19	14,783	9,117	5,666
20	14,483	8,651	5,832
21	14,037	7,767	6,270
22	13,669	7,272	6,397
23	16,018	8,518	7,500
24	14,986	7,836	7,150
25	14,069	7,586	6,482
26	12,334	6,181	6,153
27	11,257	5,508	5,749
28	11,215	5,732	5,483

資料：農林水産省「漁業産出額」

(3)海区別経営体数

	合 計	瀬戸内海区		太平洋南地区	
		漁 業	養 殖	漁 業	養 殖
2008	1,863	760	369	731	3
2013	1,599	666	316	612	5

資料：農林水産省「漁業センサス」

(4)経営体別階層別経営体数の構成割合

		合計	3t未満	3~5t	5~10t	10t以上	定置網	海面養殖	漁船非使用・無動力
		2008	経営体数	1,863	680	306	216	161	124
	割 合		36.5	16.4	11.6	8.6	6.7	20.0	0.2
2013	経営体数	1,599	597	240	177	152	95	321	17
	割 合		37.3	15.0	11.1	9.5	5.9	20.1	1.1

資料：農林水産省「漁業センサス」

(5)内水面漁業魚種別漁獲量

単位：t

年次	計	あ ゆ	う な ぎ	あゆ・うなぎ 以外の魚類	貝 類	水産動物類	藻 類
平 19	83	16	4	33	29	1	...
20	190	51	7	101	19	12	...
21	260	56	5	81	55	3	...
22	249	53	4	69	49	4	...
23	228	51	4	63	43	5	...
24	198	56	3	45	14	5	...
25	183	55	3	44	11	3	...
26	105	43	3	39	20	1	...
27	129	75	2	35	15	2	...
28	127	73	2	38	13	1	...

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

(6)内水面養殖業魚種別収穫量

単位：t

年次	計	ま す 類	あ ゆ	う な ぎ	そ の 他
平 19	1,234	x	763	416	...
20	1,232	x	717	435	...
21	1,056	x	551	435	...
22	961	x	464	431	...
23	825	x	405	361	...
24	672	54	306	311	...
25	548	47	275	226	...
26	572	48	252	272	...
27	722	x	284	393	...
28	614	38	274	301	...

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」



阿波ふうど

AWA FOOD

2018グラフで見るとくしまの農林水産業

平成30年7月

編集・発行

徳島県(農林水産政策課)

徳島市万代町1-1

088-621-2394

088-621-2854(FAX)